

入学おめでとう

小学校へようこそ!

加茂南小学校入学式 4月7日

◆主な内容	
■令和5年度施政方針.....	2/12
■令和5年度予算概要.....	13/32
■地域おこし協力隊の紹介.....	33
■令和4年度加茂市表彰式.....	34/35
■ニューストピックス.....	36/37
■お知らせ.....	38/42
■消費生活情報.....	43
■加茂の風土記.....	44
■暮らしのカレンダー.....	45
■総体結果.....	46

令和5年度施政方針

新しい可能性を育て「笑顔あふれるまち」へ



1 基本方針

はじめに、令和4年度を振り返ります。

令和4年度予算は、「加茂市総合計画」を策定後に編成した最初の予算でした。6つの基本目標を実現するための施策を分類し、それらを推進する事業を展開しました。

令和4年10月には、総合計画に沿った事業を着実に推進するため、最高戦略責任者、CSOを採用しました。民間企業で培われた能力や経験を活かし、既に様々な変革をもたらしています。

令和4年度は、令和2年度から進めている行財政健全化推進計画の最後の年でした。事業の見直し、ふるさと納税の寄附金額の増加や市税等の収納率の向上などにより、目標である財政調整基金残高3億円を1年前倒しで達成し、令和4年度末には、目標額を大幅に上回り、基金残高は約10億7千万円となる見込みです。これは、行財政健全化について、ご理解くださった皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。

しかしながら、公共施設の老朽化などにより、今後の財政状況は楽観視できるものではありません。

ん。新しい時代に対応するため、常に事業や施設のスクリップアンドビルド、予算の選択と集中を行っていく必要があると考えています。

また、令和4年11月には「加茂市立小中学校適正規模等検討委員会」より、市内の小中学校における適正規模・適正配置の在り方について答申をいただきました。この答申や市民アンケートを踏まえ、「加茂市立小中学校適正化方針」の策定準備を進めているところです。その策定する方針にもとづき、持続可能な教育環境の整備を進めます。

次に、令和5年度の予算編成についてです。予算を編成するにあたり、重点実施事項として三つの柱を立てました。

一つ目の重点実施事項は、「未来を担う子どもたちのため」の取組です。

少子化が進み、人口が減少しています。令和4年の加茂市における出生数は94人で、20年前と比べて半数以下になっています。

加茂市の未来を担う大切な子どもたちのために、子育て支援・教育を充実させていく事業、制度づくりに力を入れていきます。また、障がいがあったり、学校生活に困難を抱えていたりする子どもたちを誰一人取り残さないよう取り組んでいきます。子育てする保護者へのサポートや預かりなどの保育環境の充実に取り組みとともに、関連施設についても、母子健康センターを含む施設の複合化や保育園の見直し、小中学校の適正な規模での運営や、新築や複合化を含めた施設整備の検討など、次の世代に課

本日、ここに、令和5年度予算案及び関連議案を提出し、ご審議いただくにあたり、市政運営に対する基本方針並びに主要事業についてご説明申し上げます。市民の皆さまと市民の代表たる加茂市議会議員の皆さまのご理解とご支援を賜りたいと存じます。

題を先送りせず、未来のためのより良い環境づくりを進めていきます。

二つ目の重点実施事項は、「誰もが便利で快適に暮らせるまちのため」の取組です。

加茂市が抱える課題の解決や、増え続ける行政ニーズに対応するため、IT技術の活用、デジタル化を推進します。DX（デジタルトランスフォーメーション）の前にしっかりとデジタル化に取り組みます。利便性や効率化などに目がいきがちになりますが、地理的な制約、年齢、障がいの有無にかかわらず、「デジタル化の恩恵」を誰一人取り残されることなく受けられるよう進めていきます。

快適に暮らせるまちづくりに取り組むとともに、まちの魅力を外に向けて発信し、交流人口の増加、移住・定住の促進を図ります。

三つ目の重点実施事項は、「行財政の健全かつ持続可能な運営のため」の取組です。

減少する人口規模に見合った、持続可能なまちにする必要があるため、公共施設の見直しを強力に推進します。また、総合計画、予算、人員管理を連動させ、持続可能な行政運営に取り組みます。

環境基本計画のような、他の市町村では既に整備されており、加茂市では未整備で、かつ、これからの事業推進のために重要な計画の策定を進めます。

また、他市の先進的な取組を参考に、全ての人が尊厳をもって多様性を受け入れて生活できるように、関連した制度を導入します。

市民の皆さまが安全に安心して暮らせるよう、防災対策や道路をはじめとする社会基盤の整備にも引き続き力を入れて取り組みます。

SDGs、GX（グリーン・トランスフォーメーション）、空き家問題、企業誘致など、多様化する課題を解決するため、国の人材支援制度を活用して、外部人材や副業人材を活用した取組を推進します。

この三つの柱を重点に、総合計画を着実に実行し、これまでまいった種、芽生えた可能性を大切に育て、「笑顔あふれるまち 加茂」の実現を目指します。

令和5年度からは、少しでも早く、新しい加茂市の姿を目に見える形で市民の皆さまにお見せできるよう、母子健康センターの機能を含む複合施設、ごみ処理施設の建設に向けて動き始めます。

2 当初予算の概要

それでは、令和5年度当初予算案の概要についてご説明申し上げます。

令和5年度一般会計予算の総額は、122億8900万円、前年度に比較して5億7300万円、4・5%の減となりました。

主要な財政指標については、実質公債費比率は9・4%で0・1%の増、将来負担比率は116・3%で2・4%の減、市債残高は令和4年度決算見込みと比較して3億円減少し、97億円と見込んでいます。

財政調整基金の残高は、令和4年度末が10億7千万円、令和5年度末には11億3千万円となる見込みです。

これらの指標を注視し、健全な財政運営を行ってまいります。

一般会計と、6つの特別会計の合計額は、205億1389万円で、前年度に比較し7億6872万円、3・6%の減となりました。

その中で、国民健康保険特別会計では、令和4年度末に国民健康保険財政調整基金の残高が4億49万5572円となる見込みです。この財源を活用して、令和5年度の国民健康保険税を前年度より平均で17・2%引き下げ、加入者全ての方の負担を軽減します。

3 具体的施策



次に、令和5年度の主な施策を申し上げます。

基本目標1 子育て・教育

未来を担う子どもたちが夢と希望にあふれ育つまち

1. 子育て支援

妊娠・出産から、育児をしていく過程において、子どもが健やかに育ち、またその家族も安心して育児ができるよう、現在行っているサービスや助成を継続するとともに、多様化する子育てへのニーズに対応できる体制を整えます。

子育て支援センター乳幼児あそびの広場において、会員登録された保護者の相互援助活動による、急な預かりや家事支援などを行う「ファミリー・サポート・センター」の設置に向け準備を進めます。また、仕事や家事、育児などで多忙な保護者の負担軽減のため、家庭での保育が一時的に困難となった子どもを、日中から夜間まで、休日でも保育所等で対応できる体制づくりに努めます。



くりに努めます。

令和7年度から始まる「第3期加茂市子ども・子育て支援事業計画」策定のため、多様化する子ども・子育て支援、保育に必要とされる支援に関する調査を実施します。その調査結果にもとづき、「加茂市子ども未来会議」において、行政以外の有識者からの幅広い意見を伺い、地域の子どもや子育て家庭の実情に応じた支援施策が展開できるよう審議します。

公立保育園については、保育業務のICT化を推進するため、保育業務支援システムを導入します。保護者との連絡や情報共有をリアルタイムにできるようにするとともに、保育管理や園児バス等の業務改善を図り、保育サービスの質の向上に努めます。

母子保健分野では、子どもの聴覚障がいを早期に発見し、早期療育につなげるため、新生児聴覚検査の検査費用の助成を行います。また、3歳児健診の際の視力検査に加えて屈折検査を導入し、弱視の早期発見、治療につなげます。

老朽化した母子健康センターの機能を含む、子育て拠点交流施設整備構想として、子育て施設をはじめとした複合施設の建設に向けた調査・検討を進めます。

2. 結婚・妊娠・出産

誰もが安心して出産・子育てできるように、妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる伴走型相談支援の充実を図ります。併せて、

出産育児関連用品の購入費に対する助成として、出産・子育て応援給付金を一体的に実施します。

不妊治療中の夫婦に対して、経済的、精神的負担を軽減するため、不妊治療への助成を引き続き行います。

保険適用の有無にかかわらず、不妊の検査及び治療の医療費について、年齢、回数制限なく、夫婦それぞれ年間50万円までの助成に拡充します。

また、不育症検査や不育治療中の夫婦に対して、検査及び治療にかかる医療費について、20万円までの助成を新たに行います。

妊産婦が心を健やかに保ち、安心して出産・育児ができるよう、通院せずに医療機関の健康相談を無料で受けることができる、妊産婦メンタルヘルスオンライン健康相談を引き続き行います。さらに、父親へのメンタルヘルスオンライン健康相談も行い、夫婦それぞれのうつ病等の重症化予防に努めます。また、産科医療機関や助産院への宿泊又は通所による産後ケアを引き続き無料で行うとともに、産後1か月の産婦の健診費用の助成を始めます。

3. 学校教育





やすらぎでの陶芸教室の様子

令和4年度、子どもに関する教育相談にきめ細かく対応するため、公認心理師を配置するなど相談体制を強化し、教育支援センター「やすらぎ」を開設しました。

今後、同センター機能の更なる充実に努め、不登校や困り感を抱える児童生徒のサポートに加え、小学校就学前から入学、進学、卒業後のフォローまで、切れ目のない支援を継続していきます。

市内の全小中学校に統合型校務支援システムを整備し、学校における各種業務の効率化や保護者との連携強化を図ります。教職員がゆとりをもって子どもと関わる環境を整え、更なる学校教育の質の向上を図ります。

ICT機器を利用した授業を支援できる指導主事が学校を巡回し、教育活動、学習指導、生徒指導等について指導助言を行うことで教職員を支援します。

中学校の部活動について、国の方針にもとづき、令和5年度から段階的かつ加茂市の実情に

応じて、土日の活動を地域活動に移行する取組を推進します。生徒が自分の好みや適性に合った活動に触れる機会の創出に努めます。

令和5年度は、指導体制が整う一部の競技を試験的に移行し、次年度以降の他競技への普及の足掛かりとします。

4. 学校施設

令和4年度から進めている石川小学校の耐震補強工事は夏頃に完成する予定です。その後、子どもたちは仮設校舎から本校舎に戻り、安全・安心な環境で学ぶことができるようになります。

「加茂市立小中学校適正規模等検討委員会」において、将来を見据えた望ましい教育環境や適正な学校規模、再配置のあり方についての議論を重ね、令和4年11月に答申を取りまとめました。

また、令和5年1月には「加茂市立小中学校の適正規模等に関する市民アンケート」を実施し、多くの方々から貴重なご意見をいただきました。

これら、検討委員会からの答申とアンケートの分析結果を踏まえ、適正な学校規模を実現するための「加茂市立小中学校適正化方針」を策定し、質の高い教育を受けることができる環境の整備を推進していきます。

基本目標2 健康・福祉

ともに支えあい、だれもが安心して健やかに暮らせるまち

1. 健康・医療

加茂市では、年齢を追うごとに糖尿病やその予備軍、脂質異常症などの割合が高くなっています。そこで、望ましい生活習慣を身に付けられるよう、糖尿病等生活習慣病とメタボリックシンドロームの予防に重点を置いて、関係機関と協力して特定保健指導等の各種事業を推進します。

令和4年度に引き続き、民間、大学等の関係機関と連携し「健康増進プロジェクト」を展開します。具体的には、ウォーキングを中心とした健康増進事業や介護予防のための講演会等を行い、幅広い世代の健康増進、生活習慣病予防や、健康寿命の延伸を推進します。

また、これらの各種健康事業に参加した方や、特定健診、がん検診を受診した方に健康ポイントを付与することで、市民の健康増進を図ります。

がん患者の治療と社会参加等の両立を支援するため、がん治療による外見の変化を補完するウィッグなどの補整具を購入するがん患者に対して、上限2万円を補助します。

ひきこもりの状態にある方やその家族のため、相談支援体制を整備します。さらに、ひきこもりに関して理解を深めてもらうため、各種

啓発事業を行います。

2. 障がい者・障がい児福祉

障がい者施策については、「加茂市自立支援協議会」において、障がい福祉施策等の評価や改善策の検討を継続的に行います。

障がい者の日常生活等について、田上町や障がい福祉事業者と共同で、緊急時の受入や対応などの支援体制整備を推進します。また、就労支援事業所などの民間事業所の誘致を積極的に行います。

民間の法人に委託している相談支援事業について、障がい福祉サービス利用の有無にかかわらず、障がいのある方や家族が気軽に相談できるよう、引き続き相談支援体制の充実を図ります。

障がい児支援については、自立支援協議会の中に「こども支援部会」を設置し、教育支援センターなどの教育機関や子育て支援機関、障がい児通所支援事業所などの民間事業所が連携を強化し、相談支援体制の充実を図ります。

障がいのある方もない方も、お互いに人格と個性を尊重し合いながら共生する地域の実現を目指し、基本条例の制定の準備を進めます。

3. 高齢者福祉

市民の皆さまが住み慣れたまちで安心して生活できるよう、引き続き、加茂・田上地域の医療・介護関係者が連携し、在宅医療と介護が一

体的に提供できる体制を維持します。

また、市役所関係部署が連携して高齢者施策を一体的に進めるため、令和5年3月に加茂市介護・看護支援センターを第二平成園から、加茂市役所1階に移転し、健康福祉課で行っていた高齢者に関する業務を再編します。名称も令和5年4月から「長寿あんしん課」へ変更する予定です。

高齢者や障がい者の介護施策については、民間事業所の新規参入を促進し、さらに、地域包括支援センターの機能充実を図るため、人員の拡充を行います。地域包括支援センターを中心に、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供し、フレイル対策から看取りまで切れ目のないサポートを行います。

また、認知症に関する知識の普及啓発や相談体制の充実を図り、認知症の方と家族を支援します。

急速な高齢化の進行に伴い、認知症の高齢者の大幅な増加が見込まれています。認知症の方

が尊厳を保ちながら幸せに暮らしていける地域を実現するため、基本条例の制定の準備を進めます。

基本目標3 生活・環境、生活基盤

安全・安心で環境にやさしいまち

1. 防災・減災

災害時の情報伝達体制の強化、情報伝達方法の多重化を図るため、令和5年2月から「かも防災・行政ナビ」の運用を開始しました。スマートフォンアプリとタブレット型戸別受信機に、防災情報や行政情報をリアルタイムでお届けします。

令和4年12月に防災専門員を採用し、地域防災力の向上のため、かも防災出前講座を実施しています。市民の防災意識の啓発を図るとともに、自主防災組織の結成を促進します。

また、30年ぶりとなる加茂市総合防災訓練を令和5年9月24日に実施します。関係機関との連携を確認し、地域の防災意識のより一層の高揚を図ります。

2. 消防・救急

消防本部車両の老朽化が進んでいるため、緊急防災・減災事業債を活用し、水槽付ポンプ自動車1台、過疎対策事業債を活用し、指令車1台を更新します。





消防団車両についても、緊急防災・減災事業債を活用し、小型動力ポンプ付積載車3台を更
新します。

また、消防団設備整備補助金を活用し、災害対応に必要な編上げ安全靴、救命胴衣等個人
装備の配備を進めます。

消防本部庁舎については、昭和54年の建築か
ら43年が経過し老朽化が著しいため、移転・建
て替えを視野に入れた検討を進めます。

3. 防犯・交通安全

市民の安全・安心な消費生活を確保するた
め、引き続き消費生活相談窓口を開設すると
もに、新潟県消費生活センターと連携し、相談
体制を維持します。また、契約トラブルや多重
債務に関する弁護士相談会の開催、消費者被害
の未然防止のための啓発活動などに引き続き取
り組めます。

4. 生活環境

老朽化が進んでいる加茂市・田上町清掃セン
ターについて、加茂市・田上町消防衛生保育組
合では、ごみ処理施設の新設に向けて、環境課
内に建設準備室を設置し、令和5年度中に建設
予定地を決定する予定です。新しいごみ処理施
設の建設については、令和13年度の稼働を目指
します。

新しい施設の完成までは現在の施設を修繕
し、稼働し続けなければなりません。焼却炉へ
の負荷を低減させるためにも、ごみの減量化・
再資源化に積極的に取り組みます。

令和5年度から、古紙類のステーション回収
を実施します。各地区2か月に1回ごみステー
ションで収集し、回収した古紙類は資源として
リサイクルします。

令和4年度に実施した株式会社メルカリとの
連携によるリユース推進事業を引き続き実施し
ます。また、昨年初めて実施して好評を得たフ
リーマーケット「カモフリマ」を引き続き開催
し、循環型社会の実現に向けた意識の醸成を図
ります。

今後の加茂市の環境施策を総合的かつ計画的
に推進するため、「環境基本計画」の策定に取
り組めます。

また、脱炭素社会の実現に向けたまちづくり
を実践していくため、地球温暖化対策実行計画
を策定するための調査を開始します。

市民、事業者、行政が一体となって、加茂市

の環境施策について共に考え、その取組を着実
に進めるため「加茂市環境会議」の設立を進め
ます。

5. 住環境

空き家・空き地に関する施策の方針を定める
ため、令和4年度に実施した市内空き家実態調査
を基礎資料として「空き家等対策計画」を策定す
るほか、計画の作成や変更、実施について協議
するための協議会を設置します。

地域外の人材を積極的に誘致し、地域力の維
持・強化を図る取組である地域おこし協力隊
は、令和4年度末までに2名の方を委嘱してい
ます。地域協力活動に従事してもらいながら、
加茂市への定住・定着を図ります。今後も、地
域おこし協力隊を増やし、地域の問題解決・活
性化に取り組みます。

移住促進については、令和5年3月に移住
ポータルサイトを立ち上げ、加茂市の魅力や支



移住・定住の促進を図るためのポータル
サイト

援制度などの情報発信に努め、より一層の相談体制の充実を図ります。

東京圏からの移住者に対して補助金を支給する移住・就業支援事業を引き続き行います。令和5年度は、18歳未満の子どもと一緒に世帯で移住する場合、18歳未満の子ども一人につき100万円を加算し、子育て世代の移住・定住を支援します。

6. 道路・公共交通

道路整備については、下条矢立境線の歩道改良工事、舞台八幡線、大皆川線、九軒小路線、中村小橋線の道路改良工事を行います。また、下条矢立境線、下大谷線1号、陣ヶ峰八幡新田線3号、城ノ腰線の舗装工事を行い、安全・安心な道路交通を確保します。

道路除雪の状況を情報発信し市民サービスの向上を図るため、「除雪集計システム」を導入します。除雪機械65台にGPS装置を取り付け、除雪機械の位置情報をWeb上で公開することで、市民の皆さまに除雪の進捗状況をリアルタイムで発信します。これにより、除雪機械の稼働時間の管理が容易になり、効率的な除雪業務が可能となります。

市民バスについては、「かもんバス」「かもんタクシー」に再編し、「おでかもちゃん」をマスコットキャラクターとして、本格運行を開始しています。今後も利便性が高く持続可能な公共交通とするため、地域公共交通活性化再生



公共交通マスコットキャラクター
「おでかもちゃん」

法にもとづく協議会を組織し、令和5年度中に「地域公共交通計画」を策定します。

7. 水道水の供給

水道事業については、給水人口、使用水量等の減少による給水収益の減少や、施設の老朽化による維持費、更新費用などの増加により経営状況は厳しくなっています。改善のため、料金改定や経費削減について検討し、収支均衡のとれた安定的な事業経営に努めるほか、水道料金の未収金回収についても引き続き収率向上に努めます。

より一層の有収率向上を図るため、引き続き給水管の漏水調査を実施し、漏水箇所との修繕と、栄町・上条地内で漏水の恐れのある老朽管の布設替えを行います。

8. 汚水処理の推進

下水道事業については、経営状況の明確化を図るため、令和6年4月からの公営企業会計への移行に向け、システム導入及び下水道台帳の電子化作業を実施し、経営基盤の強化と施設の適正な管理を図ります。

集合汚水処理の下水道整備計画区域を見直し、個別汚水処理の合併処理浄化槽設置事業と併せて、汚水処理の効率化を図ります。

長期的な視点で浄化センターの施設の維持管理や改築を一体的に捉えて、計画的・効率的に管理することを目的に、ストックマネジメント計画を令和5年度に策定し、持続可能な下水道事業の実現を目指します。

基本目標4 芸術・文化、スポーツ、自治・人権
学び、集い、ふれあって、自分らしく活動できるまち

1. 生涯学習

図書館では、令和5年3月に策定した「加茂市子ども読書活動推進計画」の理念を踏まえ、ブックトークやお話会の開催、ニーズに応じた図書を提供などを通じて学校や保育園との連携を進めます。また、近年では寄附により絵本をはじめとする児童書や大型絵本の蔵書も増えています。こうした魅力を発信し、更なる利用拡大に努めます。

公民館では、「市民大学講座」「シニア教室」などの各種事業及び各分館事業を実施し、



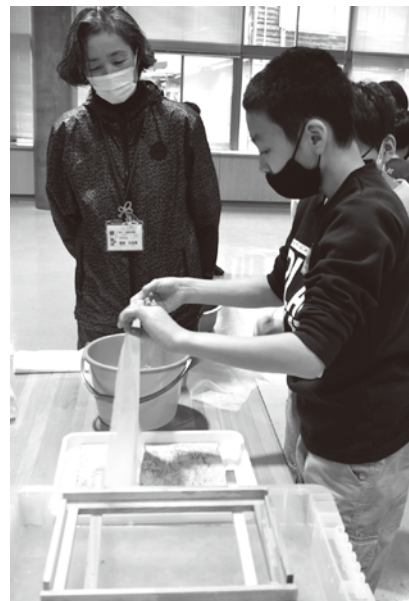
幅広い世代と地域に学びの場を提供します。
民俗資料館では、各種講座や特別歴史講演会、学校の授業への協力など、子どもから大人まで学べる事業を行い、まちの歴史を知る機会を創出します。

2. 芸術文化・文化財

加茂文化会館については、大ホール客席天井の耐震化改修工事が令和5年5月に完了し、同24日から大ホールの利用を再開する予定です。客席数は1,082席から約900席に減りますが、通路の拡幅により移動の安全性を向上させるほか、以前に比べ足元のゆつたりとした座席で快適に観覧できるようになります。

また、令和5年度から指定管理者による管理運営へ移行します。これにより、民間の活力を活かしたイベントの企画運営、情報発信や文化芸術の拠点としてサービスの向上を図ります。文化財保護事業については、蓄積された資料

や情報を市民共有の財産として位置付け、広報紙やホームページで紹介するほか、加茂文化会館内の良寛展示室で定期的に公開し、文化財の魅力を発信します。



加茂の伝統工芸品である加茂紙が、令和5年1月に「新潟県伝統工芸品」に認定されました。これを機に、加茂紙が重要な伝統文化産業であることを、市内外に向けより一層PRしていきます。

また、加茂紙を活用した交流人口拡大のため、これまで8月を休館としていた加茂紙漉場を通年で開館し、紙漉き体験の回数や内容を充実させることで、伝統文化の普及・保存に努めます。

3. スポーツ

スポーツ振興については、子どもから高齢者まで健康と運動を結び付け、誰もが参加し楽し

むことができるモルックなどのニュースポーツ体験会を実施します。

また、スポーツ関係団体や民間事業者等と連携しながら、子どもたちのスキルアップ講習会やスポーツ指導者の育成事業などを開催し、競技力の向上にも力を入れていきます。

スポーツ施設の整備については、老朽化した施設の改修等を計画的に進めます。令和5年度は、七谷野球場のバックネットの改修を行い、利用者の安全性の確保に努めます。



4. 市民協働・地域コミュニティ

快適なまちづくりのため、市民と行政が協働でまちの美化、環境整備活動を推進する環境美化プログラム「かも美化サポーター」の参加団体を引き続き募集します。お互いの役割分担を定めたパートナーシップのもとで、新たな環境美化活動を推進します。

5. 人権・多文化共生

国際交流については、子どもたちの教育交流の再開を目指して、英語圏の新たな交流先を探します。

男女共同参画の推進については、令和5年2月に策定した「加茂市男女共同参画推進計画」の理念を踏まえ、意識啓発セミナーの実施や相談窓口の充実を推進します。

人権啓発については、令和5年度に人権教育・啓発推進計画策定委員会を立ち上げ、市民意識調査を行い「人権教育啓発推進計画」の令和7年度策定を目指します。

また、パートナーシップ・ファミリーシップ制度の導入に向け検討を行います。

基本目標5 都市の魅力創造、産業・雇用

人が集い、賑わいと活力があふれ、稼ぐ力と雇用を生み出すまち

1. 魅力あるまちづくり

加茂市に住む、関わる全ての人々が主役となつて、主体的に活躍できるまちを目指します。

中心市街地とその周辺エリアの賑わいづくりに向けては、公民が連携して活動するためのエリアプラットフォームや、実現すべき具体的なまちの姿を示す未来ビジョンを構築していきま

す。そして、その取組を通して、加茂市全体の魅力や価値の向上を図ります。

雪椿まつりについては、内容を見直し、雪椿園のライトアップや加茂暁星高等学校によるプロジェクトやマッピングなど、昼も夜も楽しめるイベントを企画します。事業者、学校、各種団体が共に創り上げる市民総参加の祭りとし

て盛大に開催します。

また、加茂川を泳ぐ鯉のぼりなど、魅力あるイベントへの支援を引き続き行います。こうしたイベントを通じて、加茂市を訪れた方が、加茂市のファンになり、再び訪れたいような取組を進めます。

「加茂七谷温泉 美人の湯」では、企業版ふるさと納税制度を活用し、敷地内でバーベキューやサウナを楽しめるようなデイキャンプスペースを整備するなど、引き続き指定管理者と連携し、同施設並びに周辺地域の魅力の向上、発信に取り組みます。

「加茂市総合計画」にもとづき、これからのまちづくりの理念や都市計画の目標、全体構想、地域別構想を定める「加茂市都市計画マスタープラン」を令和5年度から2か年で策定します。併せて、都市計画基本図・都市計画基礎調査のデータを更新するとともに、新たに3D都市モデルを構築し、都市計画行政の立案等に活用します。



2. 商工業の振興

燃料費高騰などにより経済活動が停滞しないよう、中小企業者に対する金融支援や販路開拓支援をはじめ、加茂商工会議所や市内事業協同組合等が行う取組に対し、市としてできる限りの支援を行います。

令和2年度より、創業、成長企業への支援の充実を重点に移してきました。令和5年度はこの取組をさらに加速させるため、創業者が登録免許税軽減、日本政策金融公庫の融資制度での優遇等、更なる支援を受けることができるよう、産業競争力強化法にもとづく「創業支援等事業計画」の策定に着手します。

新商品・新製品開発支援事業補助金により、付加価値の高い商品開発を支援し、引き続き中小企業者の販路拡大を支援します。

市内事業者の地域特産品をふるさと加茂応援寄附金、いわゆるふるさと納税の返礼品として採用することで、全国への販路開拓を図ります。

また、株式会社新潟三越伊勢丹及び新潟大学との産官学連携により、地域特産品の磨き上げや新たな価値の創出、地域資源の活用を通じて、ふるさと納税をきっかけとした地域産業の振興を目指します。

さらに、事業者や各種団体との連携を通じた返礼品の開発や体験型の商品など、ポストコロナにおいて選ばれる魅力的な品揃えに力を入れて取り組めます。



3. 中心市街地の活性化

中心市街地の活性化を目的に、「空き店舗対策事業」を継続して実施します。商店街等の協力を得て空き店舗の状況を把握し、新規出店者に対して店舗の改修費用や家賃を補助することで、空き店舗の解消に努めます。

加茂駅周辺の賑わいの創出と高校生や大学生、買い物客など駅周辺にいられた方の居場所として、ショッピングパークメリア3階に設置した、仮称「MACHINAKA BASE (まちなかベース)」を引き続き開設します。

4. 農林水産業の振興

J A えちご中越、農業委員会等関係機関と連携し、地域の未来図である「地域計画」の策定に向け取り組みます。これを核に、農地中間管理事業を活用して農業の担い手への農地集積・集

約化を促進し、農業の生産性向上を図ります。

農林県単事業を活用し、農業用機械や設備を導入する団体等に対して補助することで、省コスト化と所得向上を推進します。

鳥獣被害防止対策交付金を活用し、電気柵設置補助を行う「加茂市鳥獣被害防止対策協議会」へ運営費を補助します。

また、新潟県猟友会が建設する大口径ライフル射撃場の整備費の一部を負担することで、有害鳥獣捕獲の担い手育成と技能向上を支援します。

令和4年度にデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用して導入した有害鳥獣捕獲罟遠隔監視システムを活用し、クマ、イノシシ、ニホンジカなど有害鳥獣の捕獲の省力化や安全対策の向上に努めます。

林道施設の長寿命化を図るため、「加茂市林道施設長寿命化計画」にもとづき、林道麻布谷黒水線住岡橋の修繕を行います。

基本目標6 行政活動

社会の変化に対応し、市民に寄り添い、未来への責任を担うまち

1. 財政運営

安全性を確保しながら、人口規模や利用状況に見合った公共施設を整備・運営することが財負担の抑制にもつながります。

公共施設の再編については、これまで検討・

策定してきた方針や計画等を踏まえつつ、持続可能かつ希望が持てる未来を市民の皆さまに提示するため、令和5年度から6年度にかけて、各施設における利用者の属性情報や類似施設間の併用状況など、客観的なデータにもとづく需給状況を明らかにし、必要性や優先度が高い新規施設の整備も含め、公共施設保有量の適正化に向けた長期に渡るアクションプランを策定します。

令和5年4月から全国の自治体で地方税の納付方法が拡充され、納税者の利便性が向上し、税収入の一層の確保につながることが期待されます。新たに市税の納付書に印刷される「地方税統一QRコード」により、地方税共同機構が提供する「地方税お支払サイト」からクレジットカードでの納付や、スマートフォン決済アプリでの納付ができるようになります。現金納付の場合は、全国の同二次元コード対応金融機関での納付が可能となります。

2. 行政運営

市民の皆さまの利便性向上と行政サービスの効率化を実現する、行政のDX (デジタルトランスフォーメーション) を推進します。

デジタル社会のパスポートとも称されるマイナン



バーカードは、身分証や健康保険証として利用できるほか、各種公的書類や手続のオンライン申請、各種民間のオンライン取引など、コスト・時間・労力を減らし、暮らしを便利にするツールです。現在、加茂市では60%を超える市民が取得しています。今後は、施設に入所している方など、申請が困難な方を中心にサポートを行います。

新潟県と12市町が共同で行う「電子申請システム」に加茂市も参加します。これは、市役所に来庁することなく、インターネットを利用して、パソコンやスマートフォンで簡単に届出や申請などの各種行政手続ができるようになる制度で、加茂市では令和5年10月に開始します。

市議会にタブレット端末を導入します。これまで紙で配付されてきた議案などをタブレット端末にデータで配付することで、紙や印刷にかかるコストの削減と効率的な議会運営を図ります。

市役所庁舎内に職員用Wi-Fiを整備し、庁内事務のデジタル化やペーパーレス推進、職場環境の改善につなげます。

市長定例記者会見は、令和4年4月から手話による同時通訳を行っています。会見の様子はYouTubeの加茂市公式チャンネルでも動画配信し、情報発信を積極的にを行います。

また、広報紙やホームページへの有料広告掲載をPRし、税外収入の一層の確保に努めます。

4 結び

以上、令和5年度の市政運営の基本方針並びに主要事業について、ご説明いたしました。

新型コロナウイルス感染症との共存、不安定な国際情勢、経済情勢など、私たちの暮らしにも多大な影響を及ぼす国際社会の安定と平和を、まずもって心から願わずにはいられません。

また、冒頭でも述べましたが、自治体が存続する上で様々な問題の要因となる人口減少に加茂市は直面しています。それも、過去に例をみない速度と深刻度です。加茂山や加茂川、水源地などの美しい自然と歴史を擁し、伝統産業や農業、商店街が栄えるまち加茂市が、ずっと持続可能なまちであるためには、従来どおりでは不十分で、戦略的なチャレンジが必要だと考えます。

加茂市は、豊かな環境資源、産業を支える技術と伝統、そして、優れたアイデアと加茂市への熱い想いを持った“人”という多くの宝に恵まれています。令和5年度の予算編成で告示した重点実施事項に沿った各分野の事業を着実に推進することで、それぞれの分野で加茂市らしさを際立たせ、さらに新しい加茂市の可能性を育てていきます。

令和元年度から市政を預かり、従来とは違った方針・施策で市政を進めてまいりました。あれから4年が経過し、加茂市が新しく変化していることを実感して下さっている市民の方の

お声も頂戴しています。変化に戸惑う方もいらっしゃるかもしれませんが、私は誰一人取り残さず寄り添い、一人ひとりと向き合っています。時代や社会の大きな変化の渦中にある今、変化をチャンスと捉え、理想と現実のギャップは解決すれば叶う課題、“伸びしろ”と捉えて前に進んでいく覚悟です。全ては未来の子どものため、そして、今と未来の加茂市民のために。

結びに、市民の皆さま並びに市議会議員の皆さまにおかれましては、総合計画に掲げる「笑顔あふれるまち 加茂」の実現のため、課題解決を先送りせず変化し、チャレンジを試みる加茂市政に対しまして、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

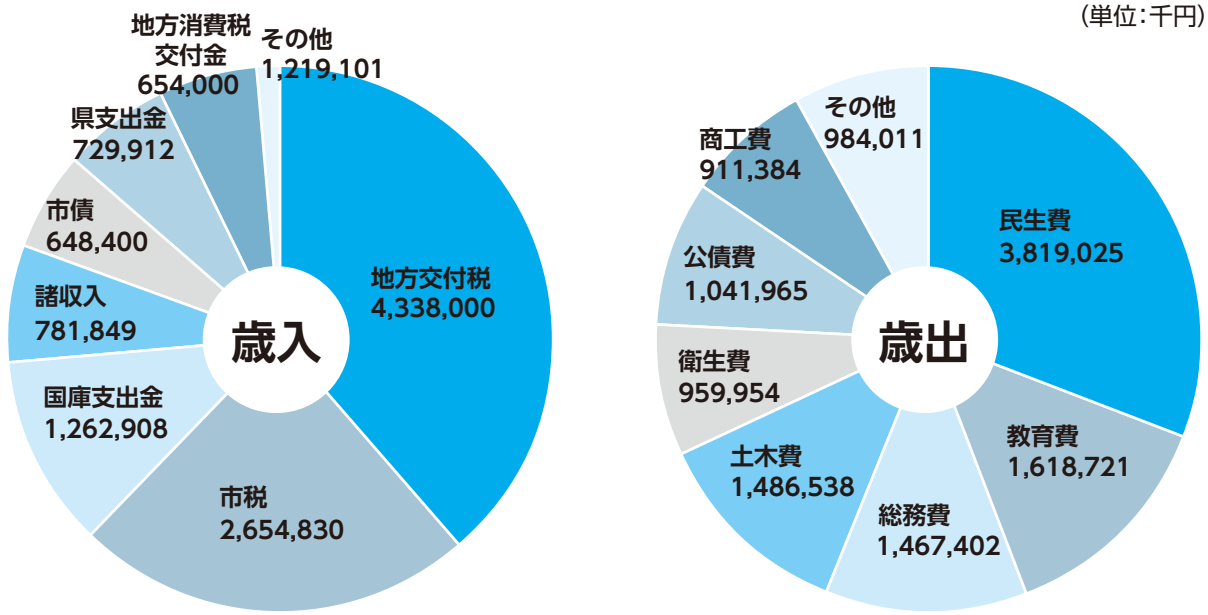
市民の皆さまの想いをしっかりと聞きながら、市民サービスの一層の向上、ひいては皆さまの笑顔のために、引き続き、職員と一丸となって取り組んでいくことをお約束いたし、令和5年度の施政方針といたします。

予算を編成するにあたり、重点実施事項として三つの柱を立てました。
 一つ目の重点実施事項は、「未来を担う子どもたちのため」の取組です。
 加茂市の未来を担う大切な子どもたちのために、子育て支援・教育を充実させていく事業、制度づくりに力を入れています。また、障がいがあったり、学校生活に困難を抱えていたりする子どもたちを誰一人取り残さないよう取り組んでいきます。子育てする保護者へのサポートや預かりなどの保育環境の充実に取り組むとともに、関連施設についても、母子健康センターを含む施設の複合化や保育園の見直し、小中学校の適正な規模での運営や、新築や複合化を含めた施設整備の検討など、次の世代に課題を先送りせず、未来のためのより良い環境づくりを進めていきます。
 二つ目の重点実施事項は、「誰もが便利で快適に暮らせるまちのため」の取組です。加茂市が抱える課題解決や、増え続ける行政ニーズに対応するため、IT技術の活用、デジタル化を推進します。DX(デジタルトランスフォーメーション)の前にはしっかりとデジタル化に取り組みます。利便性や効率化などに目がいきがちになりますが、地理的な制約、年齢、障がいの有無にかかわらず、「デジタル化の恩恵」を誰一人取り残されることなく受けられるよう進めていきます。
 快適に暮らせるまちづくりに取り組むとともに、まちの魅力を市外に向けて発信し、交流人口の増加、移住・定住の促進を図ります。
 三つ目の重点実施事項は、「行財政の健全かつ持続可能な運営のため」の取組です。減少する人口規模に見合った、持続可能なまちにする必要があるため、公共施設の見直しを強力に推進します。また、総合計画、予算、人員管理を連動させ、持続可能な行政運営に取り組みます。

令和5年度 加茂市

予算概要

一般会計当初予算総額 122億8900万円 (前年度比4.5%減)



特別会計

水道事業会計

(単位:千円)

会計名	令和5年度	令和4年度	前年度比
国民健康保険	2,644,577	2,644,533	0.0%
後期高齢者医療	356,898	349,752	2.0%
宅地造成	147,332	147,332	0.0%
下水道	1,852,137	1,943,970	△4.7%
介護保険	3,219,646	3,330,390	△3.3%
在宅介護サービス	4,302	4,635	△7.2%
合計	8,224,892	8,420,612	△2.3%

(単位:千円)

区分	令和5年度	令和4年度	前年度比	
収益的収支	水道事業収益	528,531	540,360	△2.2%
	水道事業費用	518,818	505,586	2.6%
	差引 A	9,713	34,774	△72.1%
資本的収支	資本的収入	89,172	78,550	13.5%
	資本的支出	177,835	194,073	△8.4%
	差引 B	△88,663	△115,523	△23.3%
損益勘定留保資金	過年度分	82,763	91,625	△9.7%
	当年度分	90,475	87,662	3.2%
	合計 C	173,238	179,287	△3.4%
収支差引 A+B+C	94,288	98,538	△4.3%	

財政構造

区分	令和5年度	令和4年度	前年度比
実質公債費比率	9.4	9.3	0.1
将来負担比率	116.3	118.7	△2.4
市債残高	97億円	100億円	△3億円
うち加茂市負担分	32億円	32億円	+0億円
財政調整基金残高	11.3億円	10.7億円	0.6億円

主要事業

1. 子育て・教育

(単位：千円)



施策1 子育て支援

拡 充	地域子育て 支援センター	事業費 26,729	財源内訳				担当課 こども未来課
			国県 21,125	地方債	その他	一般財源 5,604	
概 要	子育てに関する相談や情報提供、講習会により育児不安の軽減を図り、親子遊びと交流の場を提供します。ファミリー・サポート・センター事業、一時預かり事業の開始に向けて準備を進めます。						
継 続	子育て支援事業 ニーズ調査委託料	事業費 3,000	財源内訳				担当課 こども未来課
			国県	地方債	その他	一般財源 3,000	
概 要	第3期子ども子育て支援事業計画策定に向けて、子育て世帯に子ども・子育て支援、保育ニーズの調査をします。						
継 続	こども未来会議	事業費 424	財源内訳				担当課 こども未来課
			国県	地方債	その他	一般財源 424	
概 要	子ども・子育て支援について、有識者や保護者の代表等から幅広い意見を聴いて、今後の施策につなげるための会議を開催します。						
新 規	公立保育園ICT化	事業費 10,698	財源内訳				担当課 こども未来課
			国県 5,349	地方債	その他	一般財源 5,349	
概 要	保護者との連絡や情報共有をリアルタイムにできるようにするとともに、保育管理や園児バス等の業務改善を図り、保育サービスの質の向上に努めます。						
新 規	新生児聴覚検査	事業費 600	財源内訳				担当課 こども未来課
			国県	地方債	その他	一般財源 600	
概 要	新生児聴覚検査に対して助成を行い聴覚がいの早期発見、療育につなげます。						
新 規	視覚屈折検査機器の 導入	事業費 1,391	財源内訳				担当課 こども未来課
			国県 1,042	地方債	その他	一般財源 349	
概 要	3歳児健診の視力検査に屈折検査機器（スポットビジョンスクリーナー）を導入し、弱視の早期発見、治療につなげます。						

新規	子育て拠点交流施設 整備構想	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		1,000				1,000	こども未来課
概要	子育て施設をはじめとした複合施設の建設に向けて調査、検討を行います。						
継続	子育て世代 包括支援センター	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		2,841	2,018			823	こども未来課
概要	妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制及び各種相談、保健事業を推進します。						
拡充	子育て応援パスポートの発行	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		208	173			35	こども未来課
概要	子育て世帯の経済的負担の軽減と地域の子育て意識を醸成するため、子育て応援パスポートを新潟市、聖籠町、田上町、新発田市、胎内市でも使えるよう広域連携します。						
継続	インフルエンザ 予防接種助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		3,303				3,303	こども未来課
概要	13歳未満のインフルエンザ予防接種に対し、1回あたり1,500円を支給します。						
拡充	子ども家庭総合 支援拠点	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		11,996	4,632			7,364	こども未来課
概要	子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの一体化の推進と連携を強化し、家庭における子どもの養育及び特定妊婦や虐待の相談・支援の強化を行います。						
継続	子ども医療費助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		74,693	17,655	38,400		18,638	健康福祉課
概要	自己負担額を外来1回530円とします。入院は完全無料です。0才児は外来も完全無料です。 (対象期間)入院・通院とも高校卒業まで						
継続	子どもの学習支援事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		4,533	2,266			2,267	健康福祉課
概要	日々の学習の習慣づけや授業のフォローアップ等を実施することにより、子どもたちの学力向上と社会性及び自立を育むための支援を行います。						

施策2 結婚・妊娠・出産

新規	出産・子育て 応援給付金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		7,000	5,833			1,167	こども未来課
概要	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、適切な支援につなぐ伴走型の相談支援を実施し、併せて経済的支援として給付金を支給します。						

拡 充	不妊治療助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		3,000		1,000			2,000
概 要	保険適用の有無にかかわらず、1年度あたり夫婦それぞれ50万円を上限に年齢・回数に制限なく助成します。						
新 規	不育症治療助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		600					600
概 要	保険適用の有無にかかわらず、1年度あたり20万円を上限に年齢・回数に制限なく助成します。						
拡 充	妊産婦・父親メンタルヘルスオンライン健康相談	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		340	340				0
概 要	妊産婦に加えて父親にも支援を拡大し、スクリーニング後、必要な人に無料でオンライン健康相談を行い、うつ病等の早期発見、重症化予防に努めます。						
継 続	産後ケア事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		773	386				387
概 要	宿泊または通所による産後ケアを産科のある医療機関等へ委託し、出産後の母親の心身の回復支援を無料で行います。						
継 続	妊産婦医療費助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		5,431					5,431
概 要	自己負担額を外来1回530円、入院1日1,200円とします。 (対象期間)医師が妊娠を確認した日～出産の翌月末						
新 規	産婦健康診査助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		600	250				350
概 要	出産後間もない時期の産婦の健康診査に対して助成し、初期段階の母子に対する健康支援を行います。						
継 続	婚活マッチングサイト登録料助成金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		105					105
概 要	結婚を希望する方を支援するため、新潟県が運営するマッチングサイトへの登録料の1/2を助成します。[29歳以下：4,500円 30歳以上：5,500円]						
継 続	結婚新生活支援事業補助金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		2,400	1,600				800
概 要	夫婦共に39歳以下かつ世帯所得500万円未満の新規に婚姻した世帯に対し、婚姻に伴う住宅取得費用又は住宅賃借費用、引っ越し費用などを補助します。 [夫婦ともに29歳以下の世帯：上限60万円 その他の世帯：上限30万円]						

施策3 学校教育

継続	教育支援センター	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		5,754				5,754	学校教育課
概要	不登校や困り感を抱いている児童・生徒のサポートに加え、小学校就学前から入学、進学、卒業後のフォローまで、切れ目のない支援を実施します。						
新規	校務支援システム	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		46,704	23,352			23,352	学校教育課
概要	全小中学校に統合型校務支援システムを整備し、学校における各種業務の効率化を推進します。教職員がゆとりを持って子どもと関われる環境を整え、更なる学校教育の質の向上を図ります。						
継続	学校ICT支援 (指導主事)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		8,489				8,489	学校教育課
概要	学校におけるICT機器の活用等の教育活動、学習指導、生活指導等について指導助言し、学校を支援します。						
新規	部活動地域移行	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		5,585	3,722			1,863	学校教育課
概要	中学校の部活動について、国の方針に基づき、令和5年度から段階的かつ加茂市の実情に応じて、土日の活動を地域活動に移行する取組を推進します。						
継続	デジタル教材	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		4,670				4,670	学校教育課
概要	児童生徒1人1台の学習用タブレット端末で活用するデジタル教材(AIドリル)を整備し、学習を支援します。						
継続	学習支援員	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		600				600	学校教育課
概要	教員の指導技術等向上のため、学習支援員を雇用し教員を指導します。						
継続	英語教育充実	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		14,468				14,468	学校教育課
概要	英語教育と国際理解教育の充実と国際交流を図るため、外国語指導助手(ALT)を外国等から招致します。JETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)を利用することにより普通交付税が増額されます。						
継続	スクール アシスタント	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		5,532	100			5,432	学校教育課
概要	通常学級に通う児童生徒により丁寧な指導を実践し、学習や生活を支援します。						

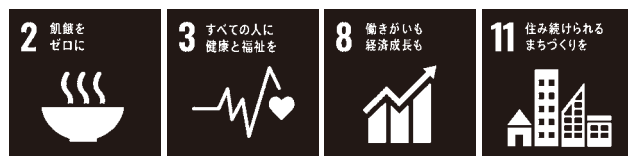
継続	奨学金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		46,829			59,341	△ 12,512	学校教育課
概要	経済的理由により就学が困難な学生・生徒に対して、奨学金を貸し付けます。						
継続	就学援助及び奨励費	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		29,251	2,166			27,085	学校教育課
概要	経済的理由により就学が困難な児童生徒及び特別支援学級に通級する児童生徒に対して、給食費や学用品費などを補助します。						
継続	放課後児童クラブ	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		38,568	12,516		189	25,863	学校教育課
概要	下校後、常時留守家庭となる小学校低学年の児童を保育します。 [設置場所]市内全小学校 [開館時間]放課後～18:30（長期休暇8:00～18:30）						

施策4 学校施設

継続	石川小学校 耐震補強事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		78,706		73,300		5,406	庶務課
概要	校舎の耐震化工事後の仮設校舎解体工事と仮設校舎から本校舎へ引っ越しの業務委託を行います。						
継続	スクールバス	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		141,536		27,000		114,536	庶務課
概要	児童・生徒の安全を確保するため、また、遠距離通学者等の利便性を高めるため31台のスクールバスで送迎をします。						

2. 健康・福祉

(単位：千円)



施策1 健康・医療

拡 充	健康増進 プロジェクト	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		7,368				7,368	健康福祉課
概要	活動量計を利用した健康増進事業を継続し、地域、行政、民間団体で連携しながら健康づくりとともに地域づくりを進めます。						

新規	がん患者支援	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		400				400	健康福祉課
概要	がん患者が治療により必要となった補正具を購入した場合に、購入費の一部を補助し、治療と社会参加等の両立を支援します。〔購入費の1/2、上限2万円〕						
新規	ひきこもりサポート事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		173	86			87	健康福祉課
概要	ひきこもりの状態にある方やその家族のため、相談支援体制を整備し、ひきこもりに関する各種普及啓発を行います。						
継続	健康診査費	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		81,355	838		14,007	66,510	健康福祉課
概要	各年代に応じた健（検）診の実施及びその後の保健指導・支援体制の充実により、糖尿病重症化予防をはじめ、生活習慣病有症状者等を減少させ、医療費の抑制に努めます。						
継続	高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		584			584	0	健康福祉課
概要	後期高齢者医療広域連合から委託を受け、高齢者の多様な課題に、きめ細かな支援を実施するため、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施を効果的に進めます。						
継続	看護職員修学資金貸付金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		4,200				4,200	健康福祉課
概要	看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）として働く意思があり、看護師等学校養成所に在学している方に修学資金を貸与します。看護職員の免許を取得し、卒業後、県央基幹病院・加茂市内の病院、診療所等に看護職員として5年間継続して従事した場合は、返済が免除されます。						
継続	応急診療所補助金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		8,682				8,682	健康福祉課
概要	県央医師会応急診療所の施設整備費借入金償還金を負担します。 〔R2～5年度 4年総額 2,768万円〕						
継続	骨髄移植ドナー支援	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		683				683	健康福祉課
概要	骨髄移植の推進やドナー登録者増加を図るため、ドナーやドナーを雇用する事業所及び骨髄移植支援団体を支援します。						
継続	難聴者補聴器購入助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		1,000				1,000	長寿あんしん課
概要	身体障がい者手帳の交付対象ではない難聴の程度で、一定の条件に該当する方に対して補聴器の購入助成をします。 〔生活保護世帯・市民税非課税世帯 上限5万円、市民税課税世帯 上限2万5千円〕						

施策2 障がい者・障がい児福祉

継続	自立支援協議会	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		587				587	健康福祉課
概要	障がい福祉施策等の評価・改善策の検討や支援体制の整備推進のために自立支援協議会を開催します。						
継続	障害児通所支援 給付費	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		52,177	39,028			13,149	こども未来課
概要	障がい児の通所サービス、障がい児相談支援事業の利用に係る給付を行います。						
継続	精神障害者 入院費助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		1,870				1,870	健康福祉課
概要	入院にかかる医療費の自己負担額の4割を助成します。						
継続	人工透析患者 通院費助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		1,563				1,563	健康福祉課
概要	人工透析患者が通院に要する交通費の一部を助成します。						
継続	在宅家族介護 支援事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		2,400				2,400	健康福祉課
概要	在宅の重度心身障害者を常時介護している方に対して月額5,000円支給します。						

施策3 高齢者福祉

継続	在宅家族介護 支援事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		9,000				9,000	長寿あんしん課
概要	在宅の寝たきりの方、認知症の方を常時介護している方に対して月額5,000円支給します。〔要支援1以上の認定を受けた方〕						
継続	ホームヘルプサービス等 利用料助成	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		5,320				5,320	長寿あんしん課
概要	ホームヘルプサービス、訪問看護、訪問リハビリテーション利用料について、低所得者に対し2分の1を助成します。						

継続	長寿祝い金等贈呈	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		2,295				2,295	長寿あんしん課
概要	100歳の方に祝い金5万円、88歳の方に5千円の商品券を贈呈します。						

3. 生活・環境、生活基盤

(単位：千円)



施策1 防災・減災

新規	かも防災・行政ナビ	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		6,350				6,350	総務課
概要	災害時の情報伝達体制の強化、情報伝達方法の多重化を図るため、スマートフォンアプリと専用タブレットに防災・行政情報の配信を行います。						
継続	自主防災組織活動事業補助金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		500				500	総務課
概要	自主防災組織の結成と活動の促進を図るため、自主防災組織に資機材の整備や防災訓練等の事業に係る費用の1/2、防災士資格取得費用に対し5万円を補助します。						
継続	自主防災組織設立に係る資機材整備事業補助金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		600	300			300	総務課
概要	自主防災組織の結成と活動の促進を図るため、自主防災組織が設立時に整備する資機材の購入に係る費用の全額を補助します。〔1団体あたり上限20万円〕						
継続	加茂市防災・市民情報配信サービス	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		2,122				2,122	総務課
概要	災害時の情報伝達体制の強化、情報伝達方法の多重化を図るため、メールとLINEなどのSNSへの防災・行政情報の配信と固定電話への音声メッセージによる防災情報の配信を行います。						

施策2 消防・救急

新規	消防本部の消防車の更新	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		46,417		38,495		7,922	消防本部
概要	消防活動の充実強化を図るため、水槽付消防ポンプ自動車を更新します。 【加茂市・田上町消防衛生保育組合事業費 7,440万円】						

新規	消防本部の消防指令車の更新	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		4,049		3,400		649	消防本部
概要	消防活動の充実強化を図るため、消防指令車を更新します。 【加茂市・田上町消防衛生保育組合事業費 649万円】						
新規	消防団車両の更新	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		17,192		16,400		792	消防本部
概要	現在、石川、加茂新田、下大谷に配備している消防団の小型ポンプ付積載車3台を更新します。						
継続	災害対策用資機材購入	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		2,130	297			1,833	消防本部
概要	風水害等の災害に備えるために、全消防団員に編上げ安全靴の支給、その他雨衣、救命胴衣、救命浮環の配備を行います。						

施策3 防犯・交通安全

継続	消費生活相談窓口	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		7,599	4,840			2,759	商工観光課
概要	専任の消費生活相談員が、消費生活に関する様々な相談や苦情を受け付け、トラブル解決のためのお手伝いをします。消費者被害の未然防止のための啓発活動を行います。						
継続	犯罪被害者等見舞金支給事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		400	200			200	総務課
概要	犯罪等により被害を受けた方やその遺族に対し、経済的負担軽減を図るため見舞金を支給します。						

施策4 生活環境

新規	古紙類ステーション回収	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		1,947			1,482	465	環境課
概要	新聞、雑誌、ダンボールをステーション回収し、ごみの減量化およびリサイクル資源化を図ります。						
拡充	リユース推進事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		483				483	環境課
概要	不用品を捨てるのではなく、必要としている人に譲るよう行動変容を促し、「リユース」をごみ分別カテゴリーのひとつとして定着を図ります。						

新規	環境政策推進事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		10,426	7,500			2,926	環境課
概要	「脱炭素社会」の実現に向け、温室効果ガスの排出量削減等を推進するための総合的な計画の策定を目指します。						
拡充	ペットボトル 分別回収	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		8,148			1,320	6,828	環境課
概要	ごみの減量化とリサイクルの推進を図るため、ペットボトルのステーション回収および拠点回収を設置し、ペットボトルの資源化に取り組みます。						
継続	再生資源回収事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		1,610				1,610	環境課
概要	古紙類、アルミの回収を行った団体に対して、回収量に基づき補助金を交付して資源化と減量化を図ります。併せて、市による古紙拠点回収も実施します。						

施策5 住環境

継続	空家等対策事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		409				409	総務課
概要	空き家バンクの活用促進のため、引き続き空き家バンク登録手数料の1/2を補助します。 [1件あたり上限5千円]						
拡充	地域おこし協力隊	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		24,355				24,355	総務課
概要	都市地域から「地域おこし協力隊」を招いて、地域の問題解決・活性化に取り組みます。 [特別交付税措置上限480万円/一人]						
拡充	移住・就業支援事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		3,264	2,448			816	総務課
概要	東京圏から要件を満たして移住した方に、単身者の場合は60万円、世帯移住者の場合は100万円を支給します。 [18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は一人につき100万円を加算]						
継続	移住・定住促進事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		1,476	150			1,326	総務課
概要	移住・定住促進のために、情報発信、移住相談、移住体験ツアー等の企画・運営を行います。県外から移住体験ツアー等に参加する場合の交通費（上限額1万円）を補助します。						
継続	移住促進住宅取得 補助金	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		8,000		4,000		4,000	建設課
概要	子育て世代の加茂市への移住・定住を支援します。市外から加茂市へ転入し、住宅（新築・中古）を取得する方に補助金を交付します。[1件あたり上限50万円]						

施策6 道路・公共交通

繰越	道路整備 (補助)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		19,353	9,400	9,900		53	建設課
概要	東芝横線、菅端諏訪ノ木線の道路改良、福島線の遺跡発掘調査を行います。						
継続	道路整備 (補助)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		8,400	4,576	3,400		424	建設課
概要	舞台八幡線の道路改良、下条矢立境線の歩道改良を行います。						
拡充	道路整備 (単独)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		15,000		15,000			建設課
概要	大皆川線、九軒小路線、中村小橋線の道路改良、下大谷線1号、陣ヶ峰八幡新田線3号、城ノ腰線の舗装を行います。						
拡充	道路維持 (市道)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		30,500		30,500		0	建設課
概要	老朽化が進む市道の計画的な修繕を行い、安全安心な道路交通を確保します。 [下条矢立境線]						
拡充	道路維持 (道路排水施設)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		39,000		39,000			建設課
概要	老朽化が進む道路排水施設の計画的な修繕を行い、安全安心な道路交通を確保します。 [下川原排水機場]						
継続	橋梁・ 大型カルバート点検	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		33,000	18,304			14,696	建設課
概要	市道橋172橋及び大型カルバート2施設の定期点検を実施し、健全度評価を行います。						
繰越	道路維持 (消雪施設)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		61,950	35,400	26,500		50	建設課
概要	老朽化した消雪施設を更新し、冬期間の安全な道路交通を確保します。 [駅前線消雪用井戸掘替、加茂病院通線消雪用井戸掘替、穀町小橋線消雪パイプ布設替]						
継続	道路維持 (消雪施設)	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		23,600		23,600			建設課
概要	老朽化した消雪施設を更新し、冬期間の安全な道路交通を確保します。 [穀町中線消雪用井戸掘替]						

新規	除雪集計システム導入	事業費 24,000	財源内訳				担当課 建設課
			国県 12,000	地方債	その他	一般財源 12,000	
概要	全除雪機械にGPS機器を取り付け、除雪機械の位置情報をWeb上で公開することで、市民の皆さまに除雪の進捗状況をリアルタイムで発信します。これにより、除雪機械の稼働時間の管理が容易になり、効率的な除雪業務が可能となります。						
継続	市民バス	事業費 113,446	財源内訳				担当課 環境課
			国県 4,674	地方債	その他 8,342	一般財源 100,430	
概要	新たな運行形態であるかもんタクシーと再編されたかもんバスを運行し、市民の交通を確保します。[一般財源の約8割が特別交付税で措置されています]						

4. 芸術・文化、スポーツ、自治・人権

(単位：千円)



施策1 生涯学習

継続	図書館費	事業費 33,938	財源内訳				担当課 社会教育課
			国県	地方債	その他 456	一般財源 33,482	
概要	図書館の充実を図るとともに、「加茂市子ども読書活動推進計画」の理念を踏まえ、ブックトークやお話会の開催、学校や保育園との連携を進め、さらなる利用者の拡大に努めます。						
継続	公民館費	事業費 39,157	財源内訳				担当課 社会教育課
			国県	地方債	その他 1,358	一般財源 37,799	
概要	「市民大学講座」「二十歳を祝う会」などの各種事業の開催維持、分館事業の更なる拡充と青少年育成団体連絡協議会への支援の継続を行います。						
継続	民俗資料館費	事業費 8,829	財源内訳				担当課 社会教育課
			国県	地方債	その他	一般財源 8,829	
概要	民俗・歴史・考古資料などを保存し、学校への出前授業などに活用します。また、古文書講座、映画会、歴史講演会を行います。						
継続	勤労青少年ホーム費	事業費 11,788	財源内訳				担当課 スポーツ振興課
			国県	地方債	その他 397	一般財源 11,391	
概要	各種教養講座を開催し、有意義な余暇活動の場を提供します。						

施策2 芸術文化・文化財

新規	加茂文化会館 管理事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		58,174			116	58,058	社会教育課
概要	民間の活力を活かしたイベントの企画運営、また情報発信や文化芸術の拠点として株式会社ケイミックスパブリックビジネスが管理運営を行います。[指定管理料 5,500万円]						
拡充	紙漉き技術保存 振興事業費	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		5,467			321	5,146	社会教育課
概要	紙漉き技術の保存振興のために紙漉き体験、ホームページ等の情報発信を充実させます。						
継続	自主事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		3,042			1,950	1,092	社会教育課
概要	芸術・文化活動の活性化を図るため、また芸術・文化に対する市民の関心と理解を深めるために、「市民鑑賞事業」1事業1公演を行います。						
継続	市内遺跡試掘調査費	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		2,000	1,060			940	社会教育課
概要	開発事業との調整を行うため遺跡の試掘・確認調査を行います。昨年調査した結果について報告書を作成します。						
継続	市史編さん費	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		5,983			340	5,643	社会教育課
概要	「加茂市史」通史編下巻に向けた資料調査と原稿整備を進め、令和6年度の刊行に備えます。						

施策3 スポーツ

新規	七谷野球場 バックネット 更新工事	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		8,000		8,000		0	スポーツ振興課
概要	七谷野球場のバックネットを更新し利用者の安全確保に努めます。						

施策4 市民協働・地域コミュニティ

継続	アダプト・ プログラム事業	事業費	財源内訳				担当課
			国県	地方債	その他	一般財源	
		550				550	環境課
概要	ボランティア活動で市民が道路や公園の美化・環境整備活動をする登録団体等に対して、清掃用具等を支給します。						

継続	コミュニティセンター管理・運営	事業費 102,834	財源内訳				担当課 健康福祉課
			国県	地方債	その他 12,117	一般財源 90,717	
概要	市内6カ所に設置してあるコミュニティセンターの管理・運営を行います。						

施策5 人権・多文化共生

継続	国際交流推進事業	事業費 2,698	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源 2,698	
概要	英語圏の都市との教育交流の実現に向けて調査・研究を行います。						
継続	男女共同参画推進事業	事業費 227	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源 227	
概要	「加茂市男女共同参画推進計画」に基づき、意識啓発セミナーの実施や相談窓口の充実を推進します。						
継続	人権教育・啓発推進計画策定事業	事業費 1,926	財源内訳				担当課 市民課
			国県	地方債	その他	一般財源 1,926	
概要	人権教育・啓発推進計画策定委員会を立ち上げ、市民意識調査を行い令和7年度策定を目指します。						

5. 都市の魅力創造、産業・雇用

(単位：千円)



施策1 魅力あるまちづくり

拡充	まちなかウォークアブル事業	事業費 24,792	財源内訳				担当課 総務課
			国県 10,000	地方債	その他	一般財源 14,792	
概要	商店街を中心としたまちなかエリアの活性化を図るため、エリアプラットフォームの構築及び未来ビジョンの策定に向けた検討に取り組みます。						
拡充	雪椿まつり事業費	事業費 6,632	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源 6,632	
概要	コロナ禍で規模を縮小して開催していましたが、内容を見直し、事業者、学校、各種団体が共に創り上げる市民総参加の祭りとして盛大に開催します。						

継続	加茂七谷温泉 美人の湯管理事業	事業費 57,125	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 七谷地域という特色を活かしたメニューやイベントの実施、また情報発信や観光の拠点として合同会社加茂人が管理運営を行っています。[指定管理料 5,000万円]							
新規	加茂七谷温泉 美人の湯 アウトドア事業	事業費 11,000	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 企業版ふるさと納税制度を活用し、敷地内でバーベキューやサウナを楽しめるデイキャンプスペースを整備します。							
新規	加茂市都市計画 マスタープラン策定	事業費 27,051	財源内訳				担当課 建設課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 「加茂市総合計画」に即し「加茂市都市計画マスタープラン」を策定し、まちづくりの理念や都市計画の目標、全体構想、地域別構想を位置付けます。							
新規	都市空間情報 デジタル基盤 構築事業	事業費 64,470	財源内訳				担当課 建設課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 都市計画基本図・都市計画基礎調査のデータを更新するとともに、新たに3D都市モデルを構築し、都市計画行政の立案等に活用します。							
継続	ハイキングコース・ 登山道管理事業	事業費 6,387	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 市内のハイキングコースや粟ヶ岳登山道等を安全に利用していただけるように維持、管理を行います。							
新規	加茂七谷温泉 美人の湯 施設整備事業	事業費 63,000	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 館内の空調設備の老朽化のため、新しい空調設備に更新します。							
継続	ふるさと加茂交流 促進事業	事業費 1,334	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 地場産品の試食、伝統工芸の体験など加茂市の魅力体験を通じて、県内外での関係人口・交流人口の拡大に取り組みます。							

施策2 商工業の振興

継続	産地振興事業	事業費 3,816	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要 地域資源の利活用や、異業種との交流・連携により、市内の事業所、事業協同組合が行う販路開拓事業及び中小企業の人材育成のための研修受講料に対し補助します。							

継続	創業チャレンジ支援事業	事業費 1,000	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	地域経済の活性化を目的として、市内での創業時にかかる費用（機械設備等購入費等）の1/2を補助します。〔1件あたり上限50万円〕						
継続	新商品・新製品開発支援事業	事業費 532	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	市内の中小企業者が付加価値の高い新商品・新製品を開発し、販路拡大に取り組む事業費の1/2を補助します。〔1件あたり上限50万円〕						
継続	創業支援資金融資	事業費 33,512	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	〔加茂市制度融資〕 限度額1,000万円 利率1.0% 期間10年以内 信用保証料補助100% 〔新潟県制度融資〕 限度額3,500万円 利率1.6～2.0% 期間10年以内 信用保証料補助50～100%						
継続	企業設置奨励金	事業費 30,624	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	市内に工場・事業所を新設・増設・移設する企業に対して、固定資産税及び都市計画税納税額を奨励金として3年間交付します。						
継続	中小企業経営強化資金融資	事業費 148,365	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	〔加茂市制度融資〕 限度額3,000万円 利率1.5% 期間10年以内 信用保証料補助25～50%						

施策3 中心市街地の活性化

継続	空き店舗対策事業	事業費 1,000	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	中心市街地の活性化を目的として、商店街の空き店舗への出店時にかかる費用（改修費用、家賃）を補助します。〔1件あたり上限50万円〕						
繰越	都市再生整備計画事業	事業費 37,500	財源内訳				担当課 建設課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	アーケードの整備された商店街に、新町多目的広場を整備し、中心市街地の活性化を図ります。また、メリアの3階に多目的トイレを整備します。						
継続	土産物センター（BBC）管理事業	事業費 3,461	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	カフェを併設し、オリジナルの土産物の企画・販売をはじめ、情報発信やイベントの拠点として（株）G.F.G.S.が管理運営を行っています。〔指定管理料 200万円〕						

施策4 農林水産業の振興

継続	「地域計画」 作成支援	事業費 280	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	JAえちご中越、農業委員会等関係機関と連携し、地域の未来図である「地域計画」の作成を支援し、担い手への農地の集積・集約化を進めます。						
新規	農林水産業総合 振興事業	事業費 10,257	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	経営規模の拡大を図るための機械整備や中山間地域での継続的な農林業経営を図るための生産体制整備に対し、農林県単事業を活用する団体等を支援します。						
継続	加茂市鳥獣被害防止 対策協議会運営費 補助金	事業費 1,000	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	国の鳥獣被害防止対策を活用し、電気柵設置補助を行う事業主体の加茂市鳥獣被害防止対策協議会へ運営費を補助します。						
新規	ライフル射撃場 整備事業負担金	事業費 877	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	一般社団法人 新潟県猟友会が整備するライフル射撃場は、有害鳥獣対策の担い手育成に必要不可欠なことから、整備費用の一部を県内市町村で負担します。						
新規	林道施設 長寿命化事業	事業費 53,800	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	国県の農山漁村地域整備交付金を活用し、加茂市林道施設長寿命化計画に基づき、林道麻布谷黒水線の住岡橋を修繕し、長寿命化を図ります。						
継続	農機具購入費助成	事業費 14,690	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	農林業経営者の省コスト化と所得向上を目的として補助します。 〔補助率〕10%以内 〔補助対象機械〕農林業用機械として一般的なもの、農林業以外での汎用性が低いものなど						
継続	生産調整推進対策 助成補助金	事業費 4,000	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	非主食用米等の作付面積に対し、3千円/10a（予算の範囲内でかさ上げ）を助成します。 〔対象者〕経営所得安定対策交付金申請者・生産数量目安達成者						
継続	多面的機能 支払交付金	事業費 9,478	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	良好な農村環境の形成や環境を重視した質的向上を図るため、地域の共同活動を支援します。						

継続	環境保全型農業 直接支払交付金	事業費 2,053	財源内訳				担当課 農林課
			国県 1,565	地方債	その他	一般財源 488	
概要	化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減した上で、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援します。						
継続	森林経営管理事業	事業費 20,050	財源内訳				担当課 農林課
			国県	地方債	その他 20,030	一般財源 20	
概要	森林環境譲与税を活用し、里山環境の保全と森林の有する公益的機能の維持向上を図ります。						

6. 行政活動

(単位：千円)



施策1 財政運営

新規	公共施設等更新計画 策定事業	事業費 13,400	財源内訳				担当課 財政課
			国県	地方債	その他	一般財源 13,400	
概要	客観的なデータに基づく需給状況を明らかにし、必要性や優先度が高い新規施設の整備も含め、公共施設保有量の適正化に向けた長期に渡るアクションプランの策定に着手します。						
継続	コンビニ・スマートフォン収納サービス	事業費 1,165	財源内訳				担当課 税務課
			国県	地方債	その他	一般財源 1,165	
概要	納税者の利便性の向上を図るためコンビニ収納とスマートフォンによる収納サービスを行います。						
継続	ふるさと加茂 応援寄附金	事業費 302,624	財源内訳				担当課 商工観光課
			国県	地方債	その他	一般財源 302,624	
概要	地域経済の活性化や地域産業の振興を目的として、産官学連携による地域特産品の磨き上げや新たな価値の創出等を通じた返礼品の拡充を行います。[目標寄附金額 6億円]						

施策2 行政運営

継続	マイナンバーカード 交付事業	事業費 27,883	財源内訳				担当課 市民課
			国県 27,883	地方債	その他	一般財源 0	
概要	市民の70%以上にマイナンバーカードを普及させることを目指し、施設に入所している方など、申請が困難な方を中心にサポートを行います。						

新規	電子申請システム 共同利用	事業費 803	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	新潟県と12市町が共同で行う「電子申請システム」に参加し、10月から開始します。電子申請の利用でサービス向上や効率化を目指します。						
新規	端末会議システム 導入事業	事業費 6,823	財源内訳				担当課 議会事務局
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	市議会にタブレット端末を導入します。紙や印刷にかかるコストの削減と、効率的な議会運営を図ることを目的とします。						
継続	広報紙の発行	事業費 16,836	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	分かりやすく、読みたくなる「広報」を発行していきます。						
継続	ホームページ 構築及び運用事業	事業費 2,320	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	加茂市の最新情報や新しい取組、緊急情報などをホームページを使って適切に発信していきます。 [5年総額1,000万円]						
拡充	総合計画費	事業費 513	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	総合計画の事業進捗管理と職員の政策立案能力の向上を図ります。						
新規	庁舎内職員用 Wi-Fi整備	事業費 5,863	財源内訳				担当課 総務課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	庁舎内職員用Wi-Fiを整備し、庁内事務のデジタル化やペーパーレス推進、職場環境の改善につなげます。						
継続	証明書コンビニ 交付事業	事業費 5,954	財源内訳				担当課 税務課・市民課
			国県	地方債	その他	一般財源	
概要	住民票の写し、印鑑登録証明書、住民税証明書（所得証明書、課税証明書）を、コンビニエンスストアで、マイナンバーカードを使用することにより取得できます。						

加茂市3人目の地域おこし協力隊 あべはやお 阿部駿さん



加茂市3人目の地域おこし協力隊に、加茂市出身の阿部駿（あべはやお）さんが着任しました。阿部さんは総務課政策推進室に配属され、移住・定住や関係人口拡大の分野で活躍していただきます。みなさま、よろしくお願いいたします。



加茂市役所 新入職員を紹介します



令和5年度の加茂市役所新採用職員をご紹介します

写真左から、近藤侯樹（総務課）、安中浩希（建設課）、岡美羽（総務課）、井上歩佳（こども未来課）、入澤真穂（長寿あんしん課）、山下真希（健康福祉課）、廣田未実（上下水道課）です。

市民の皆さまのために、日々成長していけるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



令和4年度 加茂市表彰式

令和4年度の加茂市表彰式を行いましたのでお知らせします。表彰式は3月30日、文化会館小ホールで開催しました。いずれも各分野での功労・功績をたたえられての受賞です。(敬称略)

【保健衛生功労】

難波道子 献血五十回以上。後須田 献血五十回以上。柳町 井上誠 献血五十回以上。田浦久 献血五十回以上。上大谷 牛陽敏明 献血五十回以上。青海町 橋本昌美 献血五十回以上。新栄町 手塚光彦 学校医として二十年以上。高須町 加茂市医師会 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に尽力。幸町 加茂薬剤師会 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に尽力。本町

【体育功労】

鶴巻陽太 令和4年度全国高校総合体育大会陸上競技大会 秩父宮杯第75回全国高校陸上競技対校選手権大会 男子100m 第6位。上高柳 矢部童夢 第30回全国小学生バドミントン選手権大会 男子ダブルス 第5位。下興屋向

【社会福祉功労】

齋藤昌喜 民生・児童委員として十二年以上。秋野 小柳純子 民生・児童委員として十二年以上。上町 相波明 民生・児童委員として十二年以上。小橋 牛腸勲 民生・児童委員として十二年以上。早田 関昭 保護司として十二年以上。青海町 乙川文英 保護司として十二年以上。神明町 西村國一 人権擁護委員として二十一年以上。千刈 有限会社目黒食品 新型コロナウイルス感染症食糧支援に尽力。下高柳

【消防功労】

近藤和三 消防団員として三十年以上。八幡
小柳昌影 消防団員として三十年以上。小乙
小柳稔 消防団員として三十年以上。早田
更科勲 消防団員として三十年以上。青海町
関隆之 消防団員として三十年以上。八幡

【市行政功労】

落合久子 統計調査員として二十年以上。高須町
荒井誠治 中村区長として十年以上。中村
外石榮子 陣ヶ峰副区長として二十年以上。陣ヶ峰

【私財寄附】

福井淨 加茂市の教育のため多額の金員を寄附。兵庫県
株式会社リオン・ドールコーポレーション 加茂市の教育と消防のため多額の金員を寄附。福島県

特別表彰

【保健衛生功労】

廣川健介 献血百回以上。幸町
東樹信市 献血百回以上。番田
田浦鉄徳 献血百回以上。中大谷
近藤敏之 献血三百回以上。神明町
鶴巻忠昭 献血三百回以上。下土倉



謝辞を述べる外石榮子さん



代表してあいさつする佐藤俊夫さん



令和4年度教育委員会表彰

教育文化の発展に寄与された方々を教育委員会が表彰しました。

表彰式では、加茂市副市長、教育長から功労・功績に対する感謝の言葉が贈られました。表彰された方々は次のとおりです。（敬称略）

【文化功労】

佐藤俊夫 多年にわたり公民館運営審議員として市の教育文化の発展に寄与。宮寄上

清水芳美 多年にわたり公民館運営審議員として市の教育文化の発展に寄与。後須田

有本由里 多年にわたり公民館運営審議員として市の教育文化の発展に寄与。本町

受賞者の皆様

おめでとうございます

NEWS TOPICS

下条分館「昆虫はかせと気楽に茶話会」(3/11)

3月11日(土) 午後2時から、鈴木誠治さん(博士、昆虫はかせネットワーク代表)を講師に「昆虫はかせと気楽に茶話会」を開催しました。「2030年には、絶滅危惧種の名前が言えなくなる(絶滅してしまう)かもしれない」と鈴木さん。それを何とかしたいので、子ども向けに昆虫のお話や体験会をしているそうです。参加の親子は、保護者の皆さんも昆虫好き。みんなで和気あいあいと楽しい茶話会でした。



飲み込み、噛み砕きがしやすいレトルト食品など

日赤 健康生活支援員養成講習会(3/19)

3月18日(土)、19日(日)に日赤の健康生活支援員養成講習会が、ゆきつばき荘で行われました。

参加者10人は2日間の座学や体験を通して、すこやかな高齢期を過ごすため、日常生活に必要な介護や認知症高齢者への対応などについて学びました。



講師の話をじっくり聞きメモを取る受講者も



講師による実演もありました

VIPシティホール 西加茂
加茂市栄町2-11
☎0256-52-4999

あなたの街の VIPシティホール

大切なご家族の最期のお見送りを
真心こめてお手伝いさせていただきます。

家族葬から一般葬、大型葬まで
24時間365日、葬祭ディレクターが対応いたします。

VIPシティホール 加茂
加茂市千刈2丁目309-1
☎0256-53-4999

【有料広告】

NEWS TOPICS

フットサル新潟県大会を優勝したレアル加茂FCクラブジュニアが表敬訪問(3/22)



JFAバーモントカップ第33回全日本U-12フットサル選手権大会新潟県大会でレアル加茂 FCクラブジュニア(代表: 佐藤正直さん)が優勝し、選手・保護者を含め38人が藤田市長に表敬訪問しました。

佐藤代表はあいさつで「県大会は、選手たちは勝つつもりで行っているが、代表としては『勝てたら良いな』位に思っていた。なぜなら相手はどのチームもエリート集団。優勝した選手たちを誉めてあげたい」と選手たちの努力を称えました。

※レアル加茂FCは、4月から加茂南蒲SCに名称変更しました。

五泉市と消防相互応援協定を締結しました(3/29)

加茂市・田上町消防衛生保育組合と五泉市は3月29日(水)午後1時に加茂市役所3階会議室で消防相互応援協定を締結しました。

昨今、標高が低く登りやすい低山の登山を楽しむ人が増えているなか、登山者が増えれば、低山とはいえ事故の増加が予想されます。この協定は平時から相互に応援する体制を確立し、登山だけにとどまらず、市民のみなさまの安心安全を守ることが目的です。



カモデザインラボ BBCで「KAMO DESIGN LAB」開催(4/1)

加茂のまちづくりをデザインから考えるワークショップ「KAMODESIGN LAB」がBBC(加茂市土産物センター、穀町)で開催されました。KAMO DESIGN LABは、G.F.G.S.(本町)の小柳雄一郎さんが「ゆるく加茂のデザインを考える会があると良い」という思いから、知り合いのデザイナーやクリエイターの方々と一緒に立ち上げたプラットフォーム(受け皿)です。

この日の講師は、新発田市出身のソーシャルデザインプロデューサー水島優さん。参加者は市内外からクリエイターや飲食業など様々な業種から16名が参加しました。

水島さんは、過去にパリで18年住んでいた経験から、フランスと日本の違い、まちづくりに対する行政のアプローチの仕方の違いや子育て論など、話の中で様々なテーマが出ました。

出たテーマで水島さんと参加者が会話をすることで、参加者はそれぞれに新たな気づきを得られたようです。



BBCでは、椿油のお土産品を取り扱い始めました。頭髮のトリートメントや木製品の艶出しにも効果がある椿油や、椿の香りかおるせっけんなどもあります。



紙漉ぎ体験

参加者募集



場所 加茂紙漉場
日時 5月14日
(日)、18日(木)、6月18日
(日)、20日(火)、22日
(木)、24日(土) 土日は午前10時から。平日は午前10時から午後1時30分からの2回実施します。

所要時間 1時間～2時間
対象 高校生以上
内容 B5とA3ノビサイズ紙各1枚の紙漉ぎをします。
定員 5人※先着順
料金 1人千500円

申し込み 民俗資料館 (☎5210086) □ minzoku@city.kamo.nigata.jp

軽自動車税(種別割)

納税証明書廃止

令和5年1月から軽JNK S(軽自動車税納付確認システム)の導入で、三輪以上の軽自動車の車検を受ける際の納税証明書の提示が原則不要になるため、軽自動車税(種別割) □座振替済通知書兼軽自動車税(種別割) 納税証明書(継続審査用)の送付を廃止します。

温水プール無料開放

温水プールを無料開放します

日時 5月5日(金・祝) 午前10時～午後6時

注意事項

▼オムツの取れていないお子さんは入場不可。

▼未就学児は保護者同伴。

▼プール入場者は水泳帽を着用。

▼ゴーグル、水泳帽の貸出し不可。

▼プール室への飲食物、アクセサリ(ピアス、ネックレス等)、浮き輪、ビーチボール等の持込み不可。

問い合わせ 温水プール (☎53-5101)



納付情報がシステムに反映されるまでに最大2週間かかります。

□座振替後すぐに車検を受ける人は、市役所窓口で令和4年度納税証明書を取得してください。

問い合わせ 税務課収税係(☎内線123)

ペアレントトレーニング

参加者募集

行動理論の技法の学習やロールプレイを通じて、子どもの行動に注目してよりよい親子のコミュニケーションの取り方を学ぶプログラムです。

日時 5月12日、26日、6月9日、23日、7月7日、21日の各金曜日の午後2時～3時30分

場所 加茂市教育支援センター やすらぎ(勤労青少年ホーム2階)

参加費 無料

定員 8人※先着順

申し込み 5月10日(水)までに加茂市教育支援センターやすらぎ

(☎53-3169 yasuragi@educet01.palata.jp)。

初心者テニス教室

受講生募集

日時 5月12日～6月30日毎週金曜日午後7時30分～9時

会場 すぱーく加茂

参加費 9千円※初日に持参

対象 高校生以上(経験者も可)

定員 10人

持ち物 硬式テニスラケット、テニスシューズ、トレーニングウェア

申し込み 申込用紙に記入し5月5日(金・祝)までに勤労者体育センター(☎53-2206)へ。

問い合わせ 加茂テニス協会中山さん(☎52-0310)

認知症コールセンター

認知症の人や、その家族が無料で相談できます。

日時 毎週月曜～金曜日の午前9時～午後5時(祝日、年末年始を除く)

問い合わせ 新潟県社会福祉協議会(☎025-281-2783)

親子運動教室 参加者募集



生涯スポーツの基礎が作られる
幼児期に開放感のある広い空間で
運動してみませんか。

みんなと一緒に体を動かすので
協調性や社会性を身に付ける機会
にもなります。

対象 市内在住・在園（保育園・
幼稚園）の年長児・年中児とその
保護者

開催日 5月22日、6月12日、7
月3、24日、8月7、20、28日、
9月4、25日、10月16、30日、11
月13、27日、12月11、25日、1月
14、29日、2月19日、3月4、18
日の全20回（8月20日と1月14日
以外は月曜日に実施）

時間 午後7時～8時

会場 勤労者体育センター

※8月20日（日）は加茂山、1
月14日（日）は冬鳥越スキーガー
デンで午前10時～正午に行います。
内容 SAQトレーニング、
軽運動、レクリエーションなど

参加費 親子1組2千500円

定員 15組（先着順）※最少催

行人数10組

申し込み 5月13日（土）まで
に参加費を添えて勤労者体育セ
ンター内スポーツ振興課（☎
53-2206）へ。

文化会館 良寛展示室再開

良寛展示室を利用
した文化会館大ホ
ル再開記念展を開催
します。



「加茂耕土社と巨匠たち」の耕
土社は大正12、13年頃から加茂農
林学校の学生を中心に活動した洋
画グループです。あわせて加茂市
ゆかりの画家の作品も展示します。
名称／期間 ▼加茂耕土社と巨
匠たち／5月24日（水）～6月
26日（月）▼加茂文化協会会員展
／7月5日（水）～31日（月）▼
一般展示／8月9日（水）～21
日（月）▼一般展示／8月30日
（水）～9月11日（月）▼良寛遺
墨展／9月20日（水）～10月23
日（月）

問い合わせ 社会教育課（☎内
線461）

■一般展示公募

良寛展示室の一般展示を公募
します。

名称／期間 初時雨文化プロ
モート展／8月9日（水）～21
日（月）／8月30日（水）～9
月11日（月）

参加料 1期間につき1万円

展示作品 日本画、洋画、彫刻、
工芸、書道、写真等

※申し込み多数の場合、抽選。

申し込み 申込用紙に必要事項
を記入の上5月15日（月）～6
月2日（金）に社会教育課（☎
内線461、FAX53-4655、✉
sya@city.kanno.nigata.jp）へ。

学芸員募集



市史編さん室及び民俗資料館業
務の補助員を募集します。

採用人数 1人

受験資格 昭和63年4月2日以降
生まれで加茂市在住の学芸員資格
取得者。

報酬 月額15万677円※期末手当
の支給あり

勤務時間 月～金曜日の午前8時

相続・遺言

空き家・農地・後見人

えんたけ

行政書士事務所
代表：高橋正芳

☎(0256) 55-6139

【有料広告】

30分～午後5時
選考 書類選考後、面接試験（面
接日は応募後に連絡）
採用時期 令和5年5月15日
申し込み 市販の履歴書に必要事
項を記入し、5月8日までに社会
教育課（☎内線461）へ。

自宅療養者への食糧支援終了



新型コロナウイルス感染症の自宅療養をする人へ食糧支援を行っていましたが、5月8日(月)からインフルエンザウイルス等と同様の5類感染症となることから、食糧支援の受付を5月2日(火)受付分で終了します。

お問い合わせ 健康福祉課福祉係
(☎内線171)

栄養教室参加者募集

栄養バランスや調理の基本など家庭で活かせる知識を楽しく学べる栄養教室を開催します。教室修了後は学んだことを活かし、地域の「食を通じた健康づくり」のボランティアとして活動します。
※健康ポイント事業参加者には毎回20ポイント付与します。
開催日時 5月24日、6月7日、21日、7月5日、7月19日、8月2日(全6回) いずれも水曜日午

前9時30分〜午後3時

会場 下条コミュニティセンター

対象者 ①20歳以上の加茂市民

②全6回全ての日程に参加可能で、教室修了後に食生活改善推進員として活動できる人

定員 15人(先着順)

参加費 初回のみテキスト代含む

千300円、調理実習材料代400円程度

申し込み 5月10日(水)までに

健康福祉課健康づくり係(☎内線166)へ。

がん患者の治療と社会参加をサポート

がんの治療に伴う外見の変化に悩みを抱えるがん患者の方に対し、補整具の購入費の一部を補助します。

補助対象となる補整具 医療用ウイッグ、乳房補整具

※令和5年4月1日以降に購入したものが対象です。

補助額 購入費の2分の1(上限2万円)

問い合わせ 健康福祉課健康づくり係(☎内線162)

自然ふれあい教室探鳥会



日時 5月13日(土) 午前8時〜10時

場所 公民館創作室、加茂山公園

講師 勝俣将明さん(日本野鳥学会会員、中学校校長)

持ち物 筆記用具、双眼鏡(持っている人)

対象 市内小学生、野鳥に興味のある人

申し込み 5月8日(月)までに公民館(☎52-1953)へ。

乳がん医療機関検診

乳がん(マンモグラフィ)医療機関検診を実施します。受診希望の人は健康福祉課健康づくり係(☎内線162)へ申し込んでください。

日時 6月1日(木)〜10月31日(火)

※検診1日当たりの定員は2人です(先着順)。

会場 済生会三条病院(三条市大野畑6)

対象者 昭和59年3月31日以前生まれの女性

※隔年受診です。昨年市の乳がん検診受診者は不可。

検診料 各千400円(70歳以上は無料)

月日	休日当番医	☎
4/23(日)	田上診療所	57-5015
29(土・祝)	さくらクリニック	52-9511
30(日)	監物小児科医院	52-0800
5/3(水・祝)	いからし小児科アレルギークリニック	53-2250
4(木・祝)	ながば耳鼻咽喉科医院	53-0751
5(金・祝)	堀内医院	52-0953
7(日)	みながわ整形外科	53-3877
14(日)	徳友医院	53-0167

加茂市都市計画マスタープラン策定委員会

委員を募集



今年度から令和6年度の2か年で、都市計画の基本的な方針となる「加茂市都市計画マスタープラン」を作成します。策定にあたり、広く市民の皆様の意見を反映させるため「都市計画マスタープラン策定委員会」を設置すると共に、市民の中から委員を募集します。

募集人数 3人

任期 令和5年7月1日～都市計画マスタープラン策定完了日（令和7年3月31日予定）

参加回数 年4回程度（予定）

報酬 委員会1回出席につき5千円※別途交通費支給

応募資格 18歳以上の加茂市民で都市計画やまちづくりに関心を持って人。委嘱期間中、平日日中の会議に出席できる人。ただし、常勤の公務員や市議会議員を除く。

選考方法 委員構成を考慮の上、応募動機・問題意識の高さ、現状分析力、将来ビジョン等を総合的に審査します。

申し込み 所定の申込書に必要事項を記入し、5月31日（水）までに持参、郵送またはメールで建設都市計画係（☎内線214、kensetsu@city.kamoinigata.jp）へ。

※申込書は建設課窓口にある他、ホームページからダウンロードできます。



児童支援員募集

共働き等で放課後留守になる家庭の児童を保育する児童クラブの児童支援員を募集します。

採用人数 若干名

受験資格 昭和42年4月2日以降生まれで保育士資格取得者。児童支援員資格取得者を優先します。

勤務先 石川児童クラブ（石川小学校内）

勤務時間 1日5時間程度（放課後～19時まで）、月2回程度土曜日勤務有

県議会議員投票結果

県議会議員選挙 投票結果

加茂市投票率 50.99%
 (加茂市南蒲原郡選挙区 49.88%)

令和5年4月9日執行の新潟県議会議員一般選挙の選挙結果は次のとおりです。

問い合わせ 選挙管理委員会（☎内線623）

候補者別得票数（得票順）

候補者名	加茂市計	選挙区計
大平 一貴	6,125 票	8,436 票
ほさか 裕一	4,887 票	7,074 票

【加茂市選挙結果】

選挙当日有権者数	男10,611人	女11,282人	計21,893人
投票者数	男 5,477人	女 5,687人	計11,164人
棄権者数	男 5,134人	女 5,595人	計10,729人
投票率	男 51.62%	女 50.41%	計 50.99%
投票総数	11,162 票		
有効投票	11,012 票		
無効投票	150 票		
投票用紙持ち帰り	2 票		

第66回粟ヶ岳山開き

当日は、JR加茂駅から水源地まで無料の臨時シャトルバスを運行しますので、ご利用ください。

※加茂山岳会では会員を募集しています。詳しくは加茂山岳会事務局へご連絡ください。

報酬 月額14万6千96円
選考 書類選考後、面接試験
採用時期 令和5年6月1日
申し込み 市販の履歴書に必要事項を記入、保育士資格証明書の写しを添付し、4月28日（金）までに学校教育課（☎内線451）へ。

なお、登山参加者には記念バッジが贈られます。

日時 4月29日（土・祝）
 ※神事は午前7時30分頃から中央登山道登り口付近で実施

無料臨時バス
 行き JR加茂駅午前6時55分発
 帰り 水源地午後3時30分発

問い合わせ 商工観光課観光係（☎内線131）または加茂山岳会事務局（☎52-8760）

伝統文化こども教室

次代を担うこどもたちが伝統文化を体験し、修得できるよう開催します。受講料無料。

申し込み、問い合わせ 社会教育課（☎内線41）

■加茂松坂こども教室

「加茂松坂」の唄、囃子、笛、太鼓、三味線、踊りを習得します。習熟者は「加茂小唄」の笛、太鼓、三味線も指導します。

日時 第2、4土曜日午後7時～8時30分

会場 中央コミセン

対象者 小・中・高校生

定員 20人程度

講師 加茂松坂保存会

■加茂邦楽こども教室

伝統的な楽器、箏、三味線（地歌三絃）の演奏を体験。わらべ唄、日本の名曲、童謡、アニメソングなど親しみのある曲を学びます。

日時 水曜日の午後6時30分～8時30分または、日曜日の午後から夕方（月2回程度、年間30回）

会場 加茂文化会館

対象者 小・中・高校生

定員 20人程度
講師 新潟箏曲理音会 高橋理香さん
※箏の爪は貸し出し用があります。

■茶道こども教室

茶道の体験を通じて、茶道のおもしろさや礼儀、作法の大切さを学びます。

日時 土曜日の午前

9時30分～11時（月2回）

会場 勤労青少年

ホーム和室

対象者 小・中・高校生

定員 15人程度

講師 加茂心茶会

※抹茶・菓子代1回につき500円



二十歳を祝う会の入場

会場は文化会館大ホールです。

今年度から保護者も入場可能となりました。ただし、混雑状況によつては入場を制限する場合があります。

問い合わせ 公民館（☎52-11953）

国民健康保険税率等の変更～資産割の廃止、均等割・平等割額の変更等～

令和5年度から加茂市の国民健康保険税率等を改正します。納税通知書は世帯主宛に7月中旬に発送します。納期は7月から翌年3月までの9回です。

※所得割は前年中の所得から43万円を控除した基礎額に割合を乗じて算出します。

※所得基準に基づく軽減制度があります（申請不要）

※未就学児の均等割額は5割軽減されます（申請不要）

問い合わせ 国民健康保険税について 税務課民税係（☎内線125）

国民健康保険制度について 健康福祉課保険医療係（☎内線161）

	医療給付費分		後期高齢者支援金分		介護納付金分 (40～64歳のみ)	
	改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後
所得割	7.40%	7.40%	2.10%	2.10%	2.45%	2.45%
資産割	19.78%	—	7.80%	—	—	—
均等割（1人あたり）	29,400円	22,000円	9,600円	12,000円	13,420円	13,000円
平等割（1世帯あたり）	20,600円	16,000円	5,400円	—	—	—
賦課限度額	65万円	65万円	20万円	22万円	17万円	17万円

お願い 七谷コミセンは、4月23日（日）に統一地方選挙の投票所になるため利用できません。ご了承ください。 問い合わせ 健康福祉課（☎内線173）

サンプルのはずが定期購入に！

新聞の折込広告で通常の半額の「拡大鏡」を見つけ、注文の電話をした。その際に「目に良いサプリメントのサンプルを送る」と言われた。後日拡大鏡とサプリメントが届いたが、同封の



「明細書兼請求書」には、サプリメントが約3,000円と記載されていた。「明細書兼請求書」を改めて確認すると「1年定期」と記載があった。注文した覚えはない。



たとえサンプルであっても注文品以外のものを勧められたら、興味がなければきっぱり断り、興味を持った場合も、定期購入になっていないか等の詳細を確認し、説明が理解できなければ断りましょう。

消費生活相談窓口では、商品の購入・サービス利用に伴うトラブルや悪質商法の被害でお困りの方の苦情相談などについて、相談員が情報提供や解決のためのお手伝いをしています。

【困ったときの相談窓口】

消費者ホットライン



188 (イヤヤ)

※最寄りの消費生活センターなどの相談窓口につながります

～または下記相談窓口まで～

加茂市商工観光課消費生活相談窓口 ☎0256-52-0134 (相談専用電話)
新潟県消費生活センター ☎025-285-4196 (相談専用電話)

山の里、大平新田の開発

大平新田（山新田）は下条の長福寺から西にさらに奥に行つたところにある。寛政十二年（一八〇〇）の御案内帳（上下条永井昭司氏蔵）には、「下条枝郷大平新田」として下条本村の枝郷としてあった。

これより前の享保十八年（一七三三）の「大平新田山畑検地帳」には、大平のみでなく長福寺や下条村から入り作していた人が多い。そのほか下保内村・上保内村・牛ヶ嶋村・三ツ柳村（以上三条市）などや遠く宮寄上村・高柳村から耕作に入る人もいた。下保内村からは清三郎など七三人がいた。入り作はほかの村を含め合わせて一

五三人の百姓がいた。

また居屋敷を持つ百姓は清左衛門はじめ掟之助・庄兵衛・六蔵・佐右衛門・三四郎・吉右衛門・喜左衛門・儀兵衛・七之介・半七・庄五郎の十二人（一二軒）であった。

山畑に作られていた作物を見ると、芋・茶・楮・小豆・大豆、藺草・大根・麦・菜・蕎麦・いも・もろこし・大角豆・牛蒡・黍・たばこなどであった。大豆・大根・麦・いも・牛蒡などは純粋に作物として栽培されていた。

楮は和紙の原料であるが、あるいは宮寄上村や高柳村に移送され利用されたとみられる。芋

出し商品化したか不明である。

江戸時代の下条村は、下条中村・下条西村・下条東村に支配が分かれていたが、この山畑検地帳では十二人がどの村の所属かは不明である。

これら記録のほかには年不明の下条村の絵図（市川浩一郎文書）がある。描かれている隣村の村の所属をみると、御領賀茂町・御領上条村、沢海御知行所保内村などである。新発田藩領の加茂が御領とあり、保内村が沢海御知行所とあるので、その年代は寛文二年（一六六二）と推定できる。近年描いた大平新田の略絵図に、下条本村から砂子坂を越えてくる道があるが、寛文二年の絵図にもその道が赤く記されている。しかも道の先には、民家が七軒あり、すでに寛文期に開かれていたことがわかる。

寛文期から七十年ほど経った享保十八年に十二軒が増えたことがわかる。寛文期は平野部の村々でも新田開発がみられたが、大平新田でも少ない畑地を開いて、入り作も増やしていった。

（関 正平）

加茂の風土記



寛文2年と推定できる下条村絵図
(砂子坂から道の先に大平新田、7戸がある)

は繊維質を取って糸に紡いだり、藺草も筵・畳に利用されたとみられ、たばこも栽培されているが、どれほど産

よこがた

総務管理費寄附金

▼若宮ダイナミックス様から

15万円

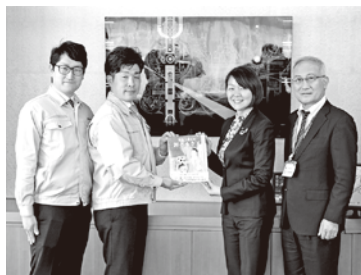
加茂市へ

▼新潟県電気工事工業組合

三条支部青年部会様から

絵本『電気工事士のおとつさん』

6冊



マチイロ

スマホで
広報誌



「広報かも」は加茂市ホームページまたは行政情報アプリ「マチイロ」からもご覧になれます。

暮らしのカレンダー 4月・5月

4月 24 (月) 先勝	・定期露店市場 ・休館（市立図書館、民俗資料館、各コミセン、BBC）
25 (火) 友引	・休館日（文化会館、温水プール、BBC）
26 (水) 先負	・行政相談 市役所相談室1 9:00~11:30 ・心配ごと相談 市役所別棟相談室 9:00~15:00 ・休館日（美人の湯）
27 (木) 仏滅	・法律相談 市役所別棟相談室 9:00~16:00 ・読もう、語ろうイギリス文学 市立図書館 10:00から
28 (金) 大安	
29 (土) 赤口	<p>☞昭和の日 ☞休日当番医 さくらクリニック ☎52-9511 9:00~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> 粟ヶ岳山開き神事 粟ヶ岳中央登山道登り口 7:30から 全日本学童野球大会予選会 七谷野球場 8:30から 跳び箱チャレンジ 加茂川右岸河川敷 10:00~10:30、14:00~14:30 モンスターボックスチャレンジ 加茂川右岸河川敷 10:30~12:00、14:30~16:00 定期露店市場 休館（市立図書館）
30 (日) 先勝	<p>☞休日当番医 監物小児科医院 ☎52-0800 9:00~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> 全日本学童野球大会予選会 七谷野球場 9:00から

5月 1 (月) 友引	・休館（市立図書館、民俗資料館、各コミセン）
2 (火) 先負	・一般映画鑑賞会 市立図書館 14:00から ・休館日（文化会館、温水プール）
3 (水) 仏滅	<p>☞憲法記念日 ☞休日当番医 いからし小児科アレルギークリニック ☎53-2250 9:00~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> 全日本学童野球大会予選会 七谷野球場 9:00から 二十歳を祝う会 文化会館 12:30受付 休館日（市立図書館）
4 (木) 大安	<p>☞みどりの日 ☞休日当番医 ながば耳鼻咽喉科医院 ☎53-0751 9:00~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期露店市場 休館日（市立図書館）
5 (金) 赤口	<p>☞こどもの日 ☞休日当番医 堀内医院 ☎52-0953 9:00~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> 温水プール無料開放 温水プール 10:00~18:00 休館日（市立図書館）
6 (土) 先勝	・一般映画鑑賞会 市立図書館 14:00から
7 (日) 友引	<p>☞休日当番医 みながわ整形外科 ☎53-3877 9:00~17:00</p>

美人の湯 入館料変更

5月8日（月）から加茂七谷温泉美人の湯の入館料が左表のように変わり、午後5時以降の入館料割引を平日のみとします。またタオルセットが別料金（150円）になります。
問い合わせ 加茂七谷温泉美人の湯（☎41-4122）

区分		金額（税込）		
		午後5時までの入館	午後5時以降の入館	
			現行	改正後
大人 (中学生以上)	平日	800円	600円	600円
	土日祝			800円
小人 (小学生)	平日	300円	200円	200円
	土日祝			300円
小学生未満		無料	無料	

市民憲章 第3条(家庭・文化)

やすらぎのある家庭をつくり みんなの夢を育てます

「かも防災・行政ナビ」アプリ

防災情報などの行政情報がスマホで
 ご覧になれます♪



アプリDL, 登録方
 法は左の二次元
 コードから



<https://www.city.kamo.niigata.jp/docs/60679.html>

期日 3月19日(日)
 会場 勤労者体育センター
 優勝 Ko' Gyo
 第2位 南葛FC
 第3位 保内GUN'S



フットサル(一般B)

第65回
 総体結果



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ちよこっとSDGs

話題の「SDGs」について、ちよこっと学んでい
 くコーナーです。第7回目は「エネルギー」を取り上
 げます。

持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
 17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。



目標7「エネルギー」

すべての人々の、安価かつ信頼で
 できる持続可能な近代的エネルギー
 へのアクセスを確保する



太陽光発電などの再生可能エネルギーを
 活用した製品やサービスを選ぶことで、エ
 ネルギーの持続可能性を高めることが出来
 ます。お買いもの際に、少し意識してみ
 ましょう。

参考：外務省HP
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

ここに 広告掲載 できます

発行部数 10,300部 広報かも 広告募集

サイズ 5.6cm × 8.4cm 掲載料 20,000円
 5.6cm × 17.2cm 40,000円

○裏表紙はカラー掲載のみです
 ○リーズナブルな1色広告枠(中面)もあります
 ○掲載お申込みは発行日の45日前までです

問 総務課広報広聴係 (☎内線327) [要項や申込書はこちら](#)

あの!CMでおなじみ!!

光インターネット・ケーブルテレビ・電話

NCT 光

加茂エリア お申し込み好評受付中!

☎ 0120-080-009 【電話受付時間】9:30~17:30
※上記時間以外・土日祝・お盆期間・年末年始は時間外受付に転送されます。

【有料広告】

人口のうごき 4月1日現在 世帯 10,120(+12) 人口 24,862(-99)
 男 12,138(-53) 女 12,724(-46) ()内は前月比
 (3月異動分) 出生3(男0女3) 死亡29(男17女12) 転出146 転入73



リサイクル適性(A)
 この印刷物は、印刷用の紙へ
 リサイクルできます。

